

多摩市立図書館本館再整備

設計ワークショップ 活動記録

令和元年 7 月

[目次]

| | |
|--------------------|----------|
| ・ワークショップの概要 | ・・・1 |
| ・テーマ別意見まとめ（全3回分） | ・・・2 |
| ・第1回ワークショップ [概要] | ・・・3 |
| ・第1回ワークショップ [まとめ] | ・・・4 |
| ・第1回ワークショップ [詳細意見] | ・・・5 |
| ・第2回ワークショップ [概要] | ・・・6 |
| ・第2回ワークショップ [まとめ] | ・・・7 |
| ・第2回ワークショップ [詳細意見] | ・・・8 |
| ・第3回ワークショップ [概要] | ・・・9 |
| ・第3回ワークショップ [まとめ] | ・・・10 |
| ・第3回ワークショップ [詳細意見] | ・・・11 |
| ・平面ゾーニング案 | ・・・12-15 |

ワークショップの概要

ワークショップの目的

昭和48年に開館した多摩市立図書館本館が、現在の場所である旧西落合中学校校舎に移転してから、概ねの暫定利用期間とされている10年が経ちました。利便性、今後の図書館サービス全体を支える中央図書館機能としての充実等を図るために、図書館本館を再整備することとなりました。

図書館本館再整備の基本設計を進めるにあたり、市民の皆様の声を設計に反映することを目的に、「多摩市立図書館本館再整備 設計ワークショップ」を開催しました。ワークショップでは、公園や周辺施設との連携、これからの図書館に求められる機能、サービス等に至るまで、幅広く議論していただきました。

本書は、ワークショップの内容や参加者からいただいた意見・提案を「活動記録」としてまとめたものです。

ワークショップの参加者

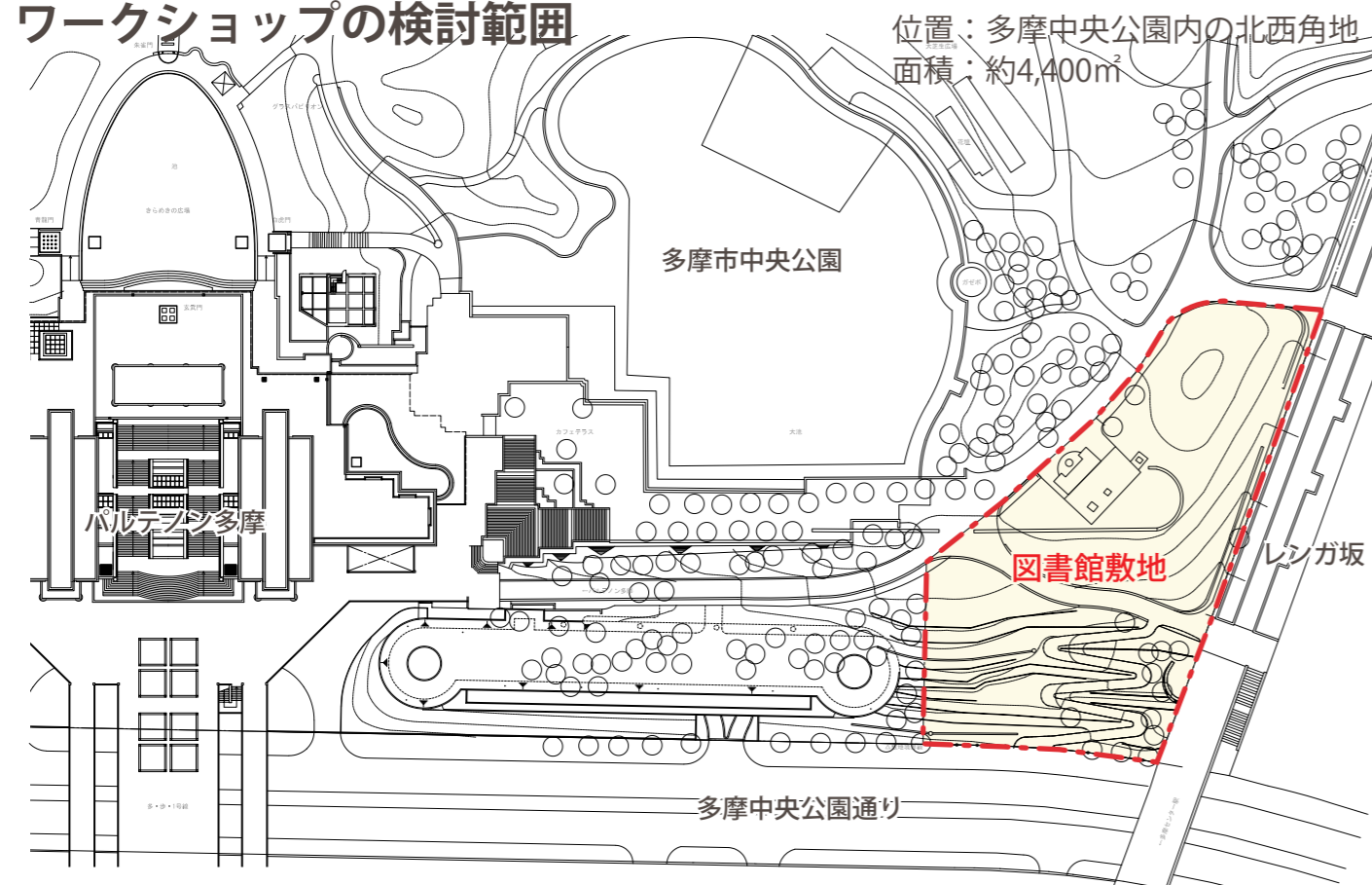
参加者：多摩市内に在住の方、
近隣大学の学生の方 …計42名
事務局：多摩市立図書館、多摩市、
(株)佐藤総合計画

多様な年代の方々にご参加いただき、活発に議論いただきました。

《ワークショップ参加者の分析》

| ●年齢・男女等 | | | ●年齢層 | | |
|---------|--------|-----|--------|----|--------|
| 平均年齢 | 52.1 歳 | | 年代 | 人数 | 構成比 |
| 最年長 | 80 歳 | | 80 歳代 | 1 | 2.4% |
| 最年少 | 8 歳 | | 70 歳代 | 7 | 16.7% |
| 男 | 21 人 | | 60 歳代 | 14 | 33.3% |
| 女 | 21 人 | | 50 歳代 | 4 | 9.5% |
| ●年齢・男女等 | | | 40 歳代 | 2 | 4.8% |
| 第1回 | 第2回 | 第3回 | 30 歳代 | 6 | 14.3% |
| 37人 | 38人 | 40人 | 20 歳代 | 5 | 11.9% |
| ●保育人数 | | | 10 歳代 | 2 | 4.8% |
| 第1回 | 第2回 | 第3回 | 10 歳以下 | 1 | 2.4% |
| 3人 | 4人 | 6人 | 合計 | 42 | 100.0% |

ワークショップの検討範囲



ワークショップの実施概要

●第1回ワークショップ

フィールドワーク 敷地をみよう

日時：2019年4月13日（土）9：30～12：00

場所：パルテノン多摩 特別展示室

内容：図書館の敷地周辺を観察

グループワーク

…公園の魅力、施設同士つながり、使いやすさについて意見交換

成果：図書館へのアプローチ、公園から図書館がどう見えるか、公園と図書館の一体利用、図書館の建物構成、等についての提案



●第2回ワークショップ

Think 図書館でどんなことがしたいか考えよう

日時：2019年5月11日（土）9：45～12：40

場所：図書館本館 閲覧室

内容：ゾーニングの考え方についての説明（設計者より）

先進事例の紹介（常世田先生より）

グループワーク

…図書館のサービス、機能、スペース、公園とのつながり、職員の働きやすさについて意見交換

成果：各階の機能配置、図書館サービス、職員の働く環境の向上、公園とのつながり、図書館の多目的利用、等についての提案



●第3回ワークショップ

Design 図面と模型をみよう

日時：2019年6月8日（土）9：45～12：15

場所：図書館本館 閲覧室

内容：図面と模型についての説明（設計者より）

グループワーク①

…図書館の使い方（個人、2～3人、大人数）、機能、サービスについて意見交換

グループワーク②

…ゾーニング（広場系、日常系、静寂系）について意見交換

成果：広場系・日常系・静寂系の特性に合わせた機能配置、多様な学習環境やイベント、公園やレンガ坂とのつながり、図書館の運営方法、等についての提案



設計ワークショップ[テーマ別意見まとめ (全3回分)]

1 アクセス

- ・図書館へはレンガ坂や大池周辺の芝生広場、道路と面する3か所からは出入りがほしい。
- ・パルテノンから図書館まで雨に濡れずアクセスしたい。
- ・隣の駐車場からも雨に濡れずに入ることができると良い。
- ・図書館の目の前にバス停がほしい。

2 駐車場、駐輪場

- ・駐車場を確保してほしい。(敷地内が無理なら、パルテノン駐車場の無料券を図書館利用者に配布しても良い。)
- ・駐輪場を十分確保して欲しい。(レンガ坂側)
- ・駐輪場には、オートバイの駐車場も確保してほしい。

3 公園、公園とのつながり

- ・公園は人々が自由に活動できる場で、人々が主役となる。それを支える器が公園なので、公園の外周の作り方は重要である。
- ・大池周辺の芝の活動が図書館から見えるようにしたい。
- ・大池周辺を上から見下ろせるようなテラスがあると良い。
- ・図書館から、公園の池への眺望を確保したい。視線が抜けるよう木を間引けば、緑陰読書スペースにも活用できる。
- ・敷地南の芝の小山で青空読み聞かせをしたい。
- ・公園に気軽に本を持ち出し外で読書したい。自動貸し出し機でスムーズに貸し出し手続きができる等のサポートも必要。
- ・樹木は伐採しても良いが大切な木は残すべき。
- ・公園と図書館が一体利用できる仕掛けがあると良い。(例：図書館で図鑑を借りて公園を散策など)
- ・図書館利用時に、ペットが待っているスペースを確保してほしい。

4 景観

- ・図書館の建物は周辺環境に溶け込むようなものが良い。
- ・公園側から見たときの建物の高さを小さくしてほしい。
- ・緑の中に埋もれるような低層の図書館、また図書館から広場や緑、外の景色が見えるような図書館が良い。
- ・レンガ坂側も正面であるのにぎわいが見えると良い。

5 広場系開架

- ・施設内に飲食スペースがあれば、ゆっくり滞在できる。
- ・図書館の中では静かな空間だけでなく、色んな年齢層の方が楽しめる空間がほしい。
- ・展示・講演・お話し会ができる多機能な市民活動室、みんなで学べるスペースを配置してほしい。
- ・本の空間以外に、音楽が流れたり、演奏会、講演会、ワークショップ、子どもの読み聞かせ、大人の読書会ができるスペースなど多目的に利用したい。
- ・地域の課題を話し合う場所がほしい。
- ・イベントができる場所(一箱古本市など)がほしい。
- ・クラシックなどの生演奏を聞きながら読書したい。公園へ遊びに来て図書館でひとやすみしたい。

6 日常系開架

- ・市民活動のスペース、ぷらっと立ち寄る場所として、ちょっとした打ち合せやおしゃべりがしたい。
- ・目的がない人も来ることができる場所、貸し本棚や展示、映像投影など、地域や個人の情報を発信できるスペースがあるとよい。
- ・高校生や高齢者のためのお金のかからない居場所としたり、複数人で集まって勉強や読書会などができるスペースがほしい。

7 静寂系開架

- ・音の配慮をしてほしい。静寂読書室や読書会室がほしい。
- ・個人生活の課題について相談や調べ物ができるよう、周りに気兼ねなく勉強(自習)する空間、新聞を広げる、たくさんの資料を広げたりできる机がほしい。
- ・静かな空間で、高齢者がゆったりと過ごせたり、オーディオ文庫など、どんな人でも本を楽しめる機能やスペースがほしい。
- ・仕事ができる仕切られたスペースやwi-fi、プリンタなどの設備や、調べ物をサポートしてくれる司書やデスクがほしい。
- ・起業のための資料集め、病気・法律の悩み解決をしたり地域資料・データベースを活用した研究・課題解決ができるとよい。

8 機能

- ・バリアフリーやベビーカー利用者への配慮、子どもが使いやすい。
- ・お話し室は、赤ちゃんには開放的な空間で、幼児～中学生には仕切られた空間がよい。
- ・図書館内の電子化、ICT化をしてほしい。
- ・24時間ブックポスト
- ・音楽、映像アーカイブ等の有料コンテンツも無料で見られる。
- ・フリーWi-Fiの利用やタブレットの貸出サービス。
- ・緊急時や災害時の対応(例えばAEDなど)ができるように。
- ・荷物を置けるロッカーの設置
- ・多様なイベントが開催できるよう、開放的な空間から閉鎖的な空間など様々な空間があるとよい。
- ・多様な学習環境として、様々な学習スタイルに応じた家具等
- ・絵本の原画展など図書に関連した展示スペースがほしい。

9 市民活動、パートナー

- ・ボランティア案内、就労支援情報を得られる。
- ・だれもが活動内容を感じられ、飛び入り参加などしやすい雰囲気にしてほしい。
- ・課題解決できるボランティアのためのスペースやレファレンスカウンターがほしい。
- ・ボランティアの情報交換のできるスペースや、グループワークを行い、地域の問題解決地図をつくったり、トークセッションができるとうよい。

10 運用、サービス

- ・生活や法律相談等について、行政と連携した相談コーナー(行政サービスとして、市政に直接声が届く環境)がほしい。
- ・職員の名札にサービス可能な専門分野やニックネームなど親近感を感じられる工夫
- ・学童保育の代わりなど地域課題を解決できるサービス。
- ・子どもに対してサポートができる司書など、子どものレファレンスサービスや、レファレンスを分散配置して充実化を図る。
- ・運用の負担を考慮した開館時間延長の検討
- ・AIを使ったレファレンスや、分野別(ビジネス、医療、地域など)のレファレンスカウンターの設置
- ・PCが苦手な人(情報弱者)に対するサービス
- ・同じ本が好きな人と交流出来るシステム
- ・外国人の利用を見据えた翻訳機の設置などの工夫
- ・イベントコーディネーターなど、サポートをしてくれる職員がいるとうよい。
- ・イベントに合わせたテーマ配架など、図書館との相乗効果が得られるように。
- ・他都市の図書館との連携やレファレンス機能の充実
- ・絵画のレプリカなど、生活が豊かになるものの貸出
- ・図書館のホームページ充実や、専用アプリ等が出来たらよい。

11 職員の働きやすさ

- ・採光通風条件を考慮した職務環境
- ・職員が働きやすい動線、拡張性のある書庫を確保する。

12 その他

- ・パルテノン多摩にあるような機能と図書館に入る機能は重複しないようにしたい。
- ・屋上緑化や太陽光発電など屋上を活用した省エネ化

第1回 設計ワークショップの概要

フィールドワーク 敷地をみよう

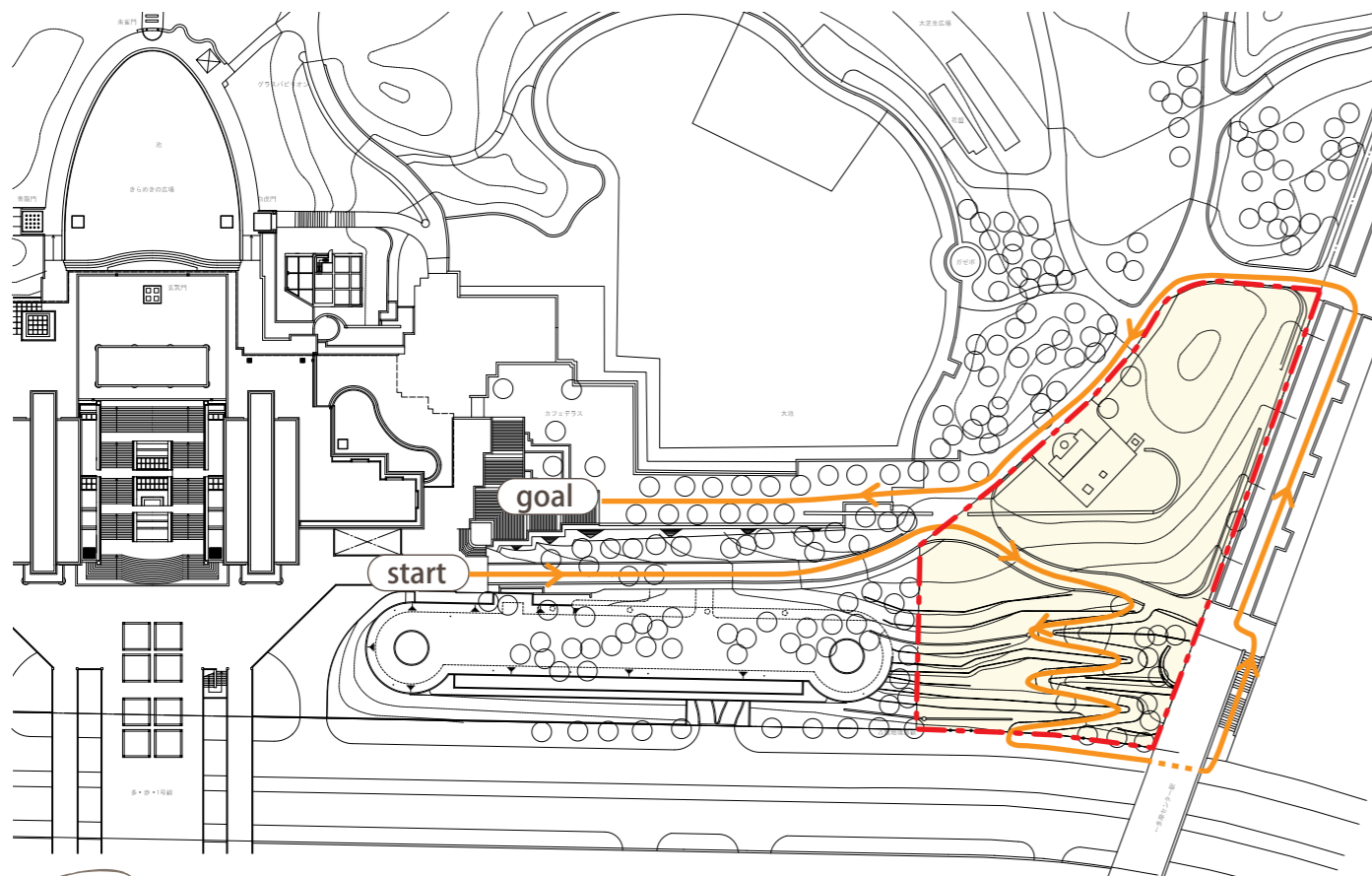
2019 4/13 土



1. 本日の流れ (時間は目安であり、変更する可能性があります)

| | |
|-----------------------------|-----------------------|
| 9:30 ~あいさつ・設計ワークショップについての説明 | 今回のワークショップの目的 |
| 9:50 ~自己紹介タイム | グループ内で自己紹介しよう |
| 10:05 ~フィールドワークタイム | 図書館の敷地周辺を観察しよう |
| 10:40 ~休憩 | |
| 10:50 ~グループワーク | フィールドワークで感じたことを言葉にしよう |
| 11:20 ~発表のじかん | 他のグループの意見をきこう |
| 11:45 ~さいごに | アンケートのご協力をお願いします |

2. フィールドワーク案内図 (ルートは目安です)



ポイント 色々なものを見たり、感じたり、話し合ったりしながら歩いてみよう

- どこにどんな木がはえているのかな
- 駅から来るとどんな感じ?
- 公園のよいところ、好きなのところは?
- パルテノン多摩から行くとどんな感じ?
- 公園の地面の上がり下がりはどうなっているかな
- 図書館ができればどんな場所になったらいいかな



3. グループワークで色々な考えを話し合おう

- ①発表の時間に発表する人をグループ内で決めておこう
- ②付箋に見たこと、感じたことを書いて、貼っていきこう
 - ふせんには4種類の色があるので、色ごとに書く内容を決めてもいいよ

| | | | |
|---------------------------|-----------------|------------------|------------------------|
| 中央公園の 好きなのところ よいところ | パルテノン とのつながり | 公園と図書館 とのつながり | みんなが 使いやすく するために |
|---------------------------|-----------------|------------------|------------------------|

- ③グループ内でどんな意見が多かったか、発見したことを話し合おう
 - 図書館ができれば公園とどうつながってほしいか
 - 図書館とまちのつながりはどう
 - 公園のよいところ、好きなのところのみんなの意見は一緒? 違う? など...
- ④発表する内容をまとめよう

4. 発表しよう、他のグループの意見を聞いてみよう

- グループごとの発表時間は2分、質問タイム2分
- どんなルートでフィールドワークを行ったか
- グループ内で一番盛り上がった話題は何か
- 他のグループがどんなことに着目して発表するか
- 「自分はこう思う」などの意見も質問タイムで話してみよう
- 色々な意見があることを知ろう

第1回 設計ワークショップ[まとめ]

2019 4/13 土

フィールドワーク 敷地をみよう

グループA

- ・大池周辺の芝の活動が図書館から見えるようにしたい。(トンボなど生き物の活動も見たい)
- ・大池周辺を上から見下ろせるようなテラスがあると良い。
- ・図書館へはレンガ坂や大池周辺の芝生広場、道路と面する3か所からは出入りがほしい。
- ・敷地東側の樹木を間引いて、視線が抜けるようにしたい。
- ・計画する建物は周辺環境に溶け込むようなものが良い。
- ・パルテノンから図書館まで雨に濡れずアクセスしたい。

【他グループからの質問】

- ・敷地と周辺とのつながりについて意見はありましたか？
→移動カフェなどを用いて周辺環境を活用する案が出た。
- ・ICT活用についてどのように考えていますか？
→今後の検討の中でICT活用を考えていく。(市職員)



グループD

- ・公園は人々が自由に活動できる場で、人々が主役となる。それを支える器が公園なので、その外周の作り方は重要
- ・噴水前は皆がベンチに座って過ごしていて良い雰囲気
- ・既存のベンチも壊れているから新しくするのではなく、年月を経たものを大事にするのが良い。
- ・パルテノン、駐車場と図書館が連続することで壁のようになってはいけない。
- ・緑の中に埋もれるような低層の図書館、また、図書館から広場や緑、外の景色が見えるような図書館が良い。
- ・樹木は伐採しても良いが大切な木は残す。
- ・駅から雨に濡れずにアプローチできると良い。
- ・隣の駐車場からも雨に濡れずに入ることができると良い。
- ・目の前にバス停がほしい。



グループB

- ・公園側から見たときの建物の高さを小さくしてほしい。
- ・駐車場を確保してほしい。(敷地内が無理なら、パルテノン駐車場の無料券を図書館利用者に配布しても良い。)
- ・雨の日は、駐車場からも濡れずに建物に入りたい。
- ・図書館から、公園の池への眺望を確保したい。
→木を間引く→緑陰読書スペースに活用
- ・敷地南の芝の小山で青空読み聞かせをしたい。
- ・公園に気軽に本を持ち出して外で読書したい。
→自動貸出し機でスムーズに貸出し手続きをする。
- ・敷地内のスロープは使われていないのでいらない。
- ・施設内でお弁当を食べられるスペースがあれば、ゆっくり滞在できる。

【他グループからの質問】

- ・図書館の名前について意見はありましたか？
→「名前負け」ということもあるから、名付けについては慎重でありたい



グループE

- ・駐車場からアクセスが近いと良い、雨に濡れず行きたい。
- ・樹木はなるべく残すべき。
- ・バリアフリーや子どもが使いやすい図書館が良い。(ベビーカーや車イスが使いやすい配慮、子ども向けのフロアなど)
- ・駐輪場を十分確保して欲しい。(レンガ坂側)
- ・公園と一体的に使える図書館が良い。(おはなし会など)
- ・敷地が狭いが、中央館にふさわしい図書館にできるか心配(本の流通センターだけになってしまうのでは?)
- ・パルテノンとタイアップした企画ができると良い。
- ・面積はあまり広げ過ぎない方が良い。(その分を地域館に)
- ・多層でない方が良い。



グループC

- ・大池をぐるっと回ってから敷地へ入るルートで回った。
- ・パルテノン多摩にあるような機能と図書館に入る機能は重複しないようにしたい。
- ・公園のいいところが図書館からも見えると良い。
- ・図書館へは色々な方向からアクセスしたい。
- ・図書館の中では静かな空間だけでなく、色々な年齢層の方が楽しめる空間がほしい。

【他グループからの質問】

- ・パルテノン多摩との機能重複について
→自動演奏楽器の部屋はパルテノンに、子どもの学習室などは図書館へ移行するなど。
カフェはどちらにあってもいいかも。
- ・若い方の意見はありますか？
→図書館の中に勉強できる部屋がほしい。



グループF

- ・敷地内の芝生が気持ち良かったので残してほしい。
- ・駐輪場を設けてほしい。
- ・駐車場をアクセス良い位置に設けてほしい。
- ・パルテノンとの並木道が良い雰囲気だったので、並木道からの繋がりを検討してほしい。
- ・図書館から池を望めるようにしてほしい。
- ・レンガ坂とパルテノンを繋ぐ道を検討してほしい。
- ・図書館内の電子化をしてほしい。
- ・室内に樹木を植えても良い。
- ・今回のようなワークショップが行える部屋がほしい。



多摩市立図書館本館再整備

第1回 設計ワークショップ[詳細意見]

●中央公園の好きなおところ、よいところ

- 広い敷地　見晴らしが良い
- 広い芝生
- 好きなトンボが生息していること　中央工園池(1.オオヤマトンボ2.ゲンヤンマ3.ウチワトンボ4.イトトンボ5.アカネトンボ6.その他)
- 緑陰　読書ができそう
- 芝生の部分が多くて、公園の遊具がないのがいいと思う
- 自然が生かされているところ
- 読書ポートあれば楽しい
- 芝の広々としたところ
- 読書で目が疲れた時遠景の緑が見える
- 広場の景観はなるべく崩してほしくない
- 眺めが良いところ
- 気持ち良い芝生広場
- 明るく空が見えて良い雰囲気なので図書館の建物が雰囲気をあまり壊さ

- ないようにしてもらいたい
- 池がきれいなところ
- いろんな生物がいて楽しい
- 四季を感じられるところ
- この通路は緑もあって公園へのアクセスも便利なので残してほしい
- 緑が育っているのでできるだけ残したい
- 噴水前のベンチはみんなの憩いの場
- 緑が豊か(⇔歩きにくい)
- とても伸びやかな自由なところ
- 近くのお店でお弁当を購入してランチを気軽にできるところ(ピクニック的)
- 思い切り遊んで汚れてもバルテノン施設内のお手洗いできれいにできるところ
- 家族で一日過ごせる

- 芝生が広くて何も無い(遊具とか)
- 緑がいっぱいある
- 緑と芝と大池　環境がとても良い
- スーパーから近い
- 駅から近い
- 子供と遊べる
- 開かれたスペース　ゆったりしているところ
- 中央公園　広い　明るい　周囲が木々
- バルテノン等の建物はあるが、自然が広がっている空間は中央公園が一番
- 中央公園の広々とした空間が周辺にある図書館が想像できて楽しい　池があってゆったり遊べるところが大好き
- 公園の緑との一体性
- 緑が多いところ　自然が多い

- 「水辺の図書館」っぽく
- 開放的なところが良い静かなところである　周りが緑が多くて水辺がある　　広くて高い建物が離れている
- 風の通りが公園内にあってゆったりリラックスできる
- めぎせ森の中の図書館
- こんなにたくさんなくてもいいけれど、ここの緑は景色として大切
- 広く開放感がある
- 緑が豊か　広々とした芝生
- 芝生気持ち良い

●バルテノンとのつながり

- バルテノンから行きやすい動線を考える
- バルテノンからつながる屋根・庇
- カフェはバルテノンにあればよい
- 車いす・ベビーカーでの移動をしやすく
- バルテノンのエレベーター利用
- 移動カフェ　フードキッチンカー
- バルテノンにぬれずに行ける・来れる
- バルテノンと図書館で駐輪場考える(連携　図書使うと無料とか)
- バルテの自動演奏楽器を一部外へという案があるそうだ、湿度管理ができる部屋にまとめておくべき
- 図書館内はなるべく図書館特有の施設を入れて、そうでないのはバルテノンへ(バルテノンと図書館で重なる施設は作らない)

- バルテノンのこの入口が少し入りづらい(子連れだと)　もっと入りやすいとスムーズ
- 4方向から入り口?
- 建物の統一感　建築様式?
- バルテのEVが使えるように
- ごはんが食べたい
- 植栽は伐採だけでなく良い樹は移植してほしい
- 建物の階数は少なく　せいぜい3階?
- 林の中に点在する小さな図書館　小さなホール　決して林の中の巨大な施設であってはならない
- バルテノンとセットで巨大な壁にならないように
- バルテノンで開催しているイベントと図書館で何か連携できれば(本の展

- 示等)
- バルテノンで上映・上演したもののつながり(コンテンツ)
- クロスガーデンと同じ轍を踏まないように　中央公園の良いところを壊してしまった「歩行者の文化」
- バルテノンの駐車場を使う　下の道路から入りやすい入口が必要
- ペDESTリアンデッキでつながる
- バルテノン　ほとんど利用しない
- 距離があってつながり確保は難しい
- バルテノンと図書館とのタイアップができると良い。　スペースは小さくてもよい
- 今度できる図書館とバルテノンのつながりは、バルテノンが庶民的な利用ができるようになれば可能ではないか

- 保育等の機能分担
- 池(水)と緑が見えるガラス張りの読書室がある
- 並木道とのアクセスしやすくしてほしい
- バルテノン向かって左からアプローチを作って乳母車の親子が入っていけるように
- 図書館の受付の機能とバルテノンやグリーンライブセンターのインフォメーション　このあたり
- バルテノン、グリーンライブセンターと連携して公園の案内所、現場事務所を作る
- 今日のようなワークショップができる部屋がある

●公園と図書館とのつながり

- 公園の芝生で本を読む
- 公園の中にある良さは見えることだからもう少し木の手入れ
- 公園側に図書館の広い開放部を
- 高い木が多いので中低木に
- 公園のどこにいても図書館が見える
- 公園に溶け込む建物　緑の中にある　木の中にある
- 道路から図書館へ　ゆるい階段で
- 樹木の間引き
- 芝生で遊んでそのまま入ってくるができる
- 自然観察して図鑑を見る
- 緑と調和していて利用してほしい
- 日当たり　南西方向から来る人から見えない
- 出入り口を考える　芝生のほうから入れるところ
- 公園から見て違和感ないように　屋上緑化があるとよい
- 総合公園セントラルパークと知を象徴する図書館本部
- 図書館の最上階をティーラウンジにして、そこでコーヒーを楽しみながら公園を眺めたい

- 図書館から池が見通せる
- 公園と図書館を合わせて滞在型に
- 上手に木を間引く
- 南池袋公園に負けない
- テラス席で(外で)本が読みたい
- 青空おはなし会やりたい
- 大池の東側から敷地を眺める景観が良い
- 池ビュー？　or 緑に囲まれる
- コイを見たり子供が楽しめるスペースなので残るとうれしい
- シームレスにつながる
- 道路とつながるスロープよりは、上のスペース(クロスガーデン前)がなく　なるほうがいや
- 空の広さを保つ
- 公園から図書館への自転車・サイクリストのアクセスがあればよい
- 緑を生かす設計によって、切った樹の代わりを果たす　新たな緑地化
- 緑が豊かなので公園の一部に中庭があったらよい
- 敷地の中の大きな樹(ケヤキなど)に敬意を表するような配置

- この樹は残したいというのを考えては
- 窓枠からの景色がすてきで図書を楽しめる
- 公園で遊んでいる様子を眺めながら本を選んだり読めたりする(子供とパパは公園　ママは図書館など)
- 木の間越しにちらちらと見える図書館、木の間越しに子供たちが遊ぶ姿、噴水などが見える図書館
- 高い木があって芝生広場が見えない?
- 図書館周りの明るさ(木の高さ　壁の感じで壊れないと良い)
- 大池、芝広場から図書館がなんとなくわかる(樹木の間引き　整理)
- 池や芝生を見ながら本を読める
- 夜でも明るく(レンガ坂を安全に)
- クロスガーデン　ペンタクンのようにしない
- 公園利用者→図書館の目録
- 公園と図書館　公園は図書館の庭
- 様々な社会層利用者が行き来しやすい
- 公園で遊んでいる人が入りやすいように
- 残す木の方向を考える必要がある

- 本を使った企画ができる場所
- 公園で読み聞かせがしたい
- 公園との調和のとれた外装
- 図書館にネーミングをつけよう(たとえばバルテノン図書館)
- 緑の中の図書館として位置付ける
- 図書館の敷地内だけで解決できない「緑と図書館の関係」は公園も一緒に解決できないか
- 池が少し見えるといいな
- 池が見えるように間伐
- 木々を適度に残す(公園⇔図書館が丸見えにならないように)
- 図書館を通ると公園に行きやすい　となるといいな
- 子供たちが公園から入れるように
- 室内に樹木を残したい
- クロスガーデン側は壁に　図書館とは別にしてほしい
- 芝生はいらない　木々を残せ
- 芝生の小山は残したい

●みんなが使いやすくするために

- 階段を使わずに移動できる道
- 池さらいをしてほしい
- 屋根がある外の休憩スペース
- 保育園
- 上からにぎわいが見える
- こども室が公園に開かれている
- 複数の出入り口があると便利そう　バルテノン側、レンガ通り側、おうびりん側など
- グリーンウォール
- 図書の出納システムで他市のものと比較して使いづらい点がある
- レンガ坂を通過して圧迫感がないように
- 入口の位置　館内の移動距離が少なくなるような
- 図書館のデザインについて　床面積を小さめに、現在の地形・緑を保つ形で
- 自転車で来れる
- 駅からぬれずに行ける
- お弁当持ってきて食べると良い
- セイセキ桜ヶ丘からシャトルバス
- 駐車量を多く取って遠方からの市民が参加しやすくする　道路と建物を一体化
- 職員が使いやすい所にする→市民が使いやすくなる
- 管内をスロープで行き来したい
- ワンタッチ貸し出しで出入りがしやすい
- 子供たちが隠れ家的な自分の場所が作れるように
- 子供の休憩所(授乳や離乳食)
- 階数は少ないほうが良い

- エレベーターを作る
- 職員用のシャワールーム
- つづら通りの利用実態を調査する
- 水位が高くないか心配
- 前の提案(アカデミーの隣)より駅近になったが、それでも坂道を上がるのを大変な人もいる　バス路線の変更を考えてほしい
- 静けさを感じるさざめき(ノイズ?)　ししおどし　せせらぎ
- 小会議室?
- テレワーク時代?
- 駐輪場の整備(スタンドのない自転車用の簡単な設備もあればよい)
- 自転車も止めたい
- 子連れでも気軽に入れる施設(滞在できる)だとありがたい
- 児童室コーナー　賑やかな利用ができるようにしつらえる
- 静かなスペースとおしゃべり(子供が騒いでもok)なスペースを分けてほしい
- 勉強スペースがほしい
- 駅から雨にぬれずにアプローチできるようにしてほしい
- 主要駅からのアクセスが分かりやすく公開されている
- 車いす・ベビーカーでのアクセスもしやすい、なおかつ置場が使いやすい(位置、広さなど)
- 標識が分かりやすく設置されている(外国の人・高齢・子連れ・ハンディのある方)→webで公開されていてうれしい(ベビーカーだとこう通るとよいか)
- 保育サービスとの連携
- バス停がほしい
- 緑陰、本が読みやすいベンチが点々と

- 駅からのシャトルバスがほしい
- 車で来れるよう駐車場との関係、雨のとき濡れない
- 緑のふち　敷地の周囲は残す
- 3階建くらい　階数低い建物
- クロスガーデン　ペンタクンのような外壁はいや　レンガ坂となじむ
- 園路の舗装　ベビーカー、車いすに配慮(図書館内も)
- 食堂がほしい
- レンガ坂の歩車分離(図書館側は歩道)
- 駐車場よりのアクセス　雨でも駐車場と行き来しやすくしたい
- 駐車スペース→商業施設にしわ寄せ
- バス停があると良い
- 駐車場の確保　既存だけで不足
- 交通弱者のアクセス確保　ミニバス
- 市民以外も利用できる
- 市外からの来訪者に便利
- 災害時の避難スペース
- 高低差をどのように解消できるか
- トイレ
- 車いすやベビーカーが入りやすくする　停車スペース
- 駐輪場　公園内の自転車問題
- 子供の階を作る
- 子供が騒いでもよいスペースがあればよい
- 子供と遊べる
- 子供のためのお話の部屋がほしい
- 子供の授乳室など
- ファサード　マテリアル　レンガとの相性

- カフェ分担→向かいの商業施設
- 全体の面積をあまり広げないようにしてほしい　5500㎡というのも人口の規模に対して大きいと思う
- 面積　予算　とのバランスを考える必要がある。
- 職員との階層とのバランスを考える必要がある。
- 今の計画では3階建てと聞いているが、できるだけ階層を多くしないこと　職員が多くないと運営できなくなる
- 敷地が狭い→空間としての「中央」図書館　本の流通センターだけになってしまうのでは?
- 駅から近いところに入口がある
- 駐車場との連携
- 自転車を置ける場所ほしい
- 開放感のある建物を樹がちょうどよく隠す
- 入口を公園側、レンガ坂側につくってもらいたい
- バリアフリーとしてどこからでも入ることができる
- 屋外読書ができる(アウトドアー)
- バルテノン側、レンガ坂側の両方からのアプローチがほしい
- 本を読みながらふっと外を見ると木々の騒ぎが見れるような場を作ってほしい
- テラスがほしい　街のお店に対して
- 自転車で来ることができる(駐輪場がある)
- 室内が吸音性で静かである
- 電子図書館(将来の図書館)を目指すこと
- キッズルームがある　軽喫茶店がある
- にぎやかにしてよい所と静かな所に分けられた閲覧スペース
- 外国の方にも使いやすい図書館

第2回 設計ワークショップの概要

Think 図書館でどんなことがしたいか考えよう



1. 本日の流れ (時間は目安であり、変更する可能性があります)

| | |
|---------------------|-------------------|
| 9:45 ~あいさつ・おさらい | 今回のワークショップの目的 |
| 9:55 ~ゾーニングの考え方について | 設計者より |
| 10:05 ~先進事例の紹介 | 常世田先生より |
| 10:35 ~休憩 | |
| 10:45 ~グループワーク | ゾーニングや事例について話し合おう |
| 11:30 ~発表のじかん | 他のグループの意見をきこう |
| 12:00 ~さいごに | アンケートのご協力をお願いします |

2. ゾーニングの考え方について

※スライドで説明します。

ポイント どこにどんな機能があると良いか考えてみてください。

- どんなサービスがあるといいかな？
- 市民活動スペースではどんな活動がしたいかな？
- 静かに使いたい人と、話しながら使いたい人が仲良く使うためにはどうすれば良い？
- 図書館にこんなスペースがあると楽しい！
- 職員の人働きやすくするためにはどうしたらいいだろう？
- 児童開架 (子どものスペース) はどこにあるといいかな？

など…



3. 先進事例の紹介

※スライドで説明します。

ポイント 新しくできる図書館では、どんな事例が参考になるか考えてみてください。

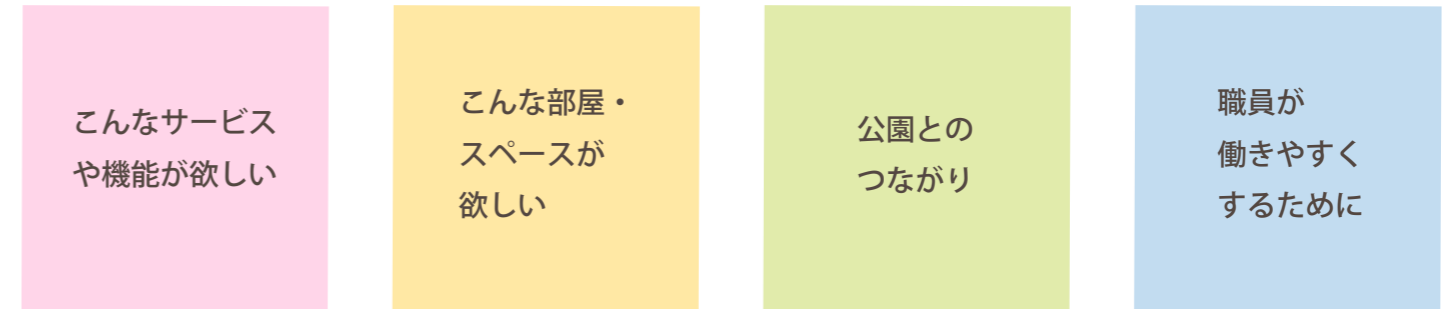
- 「〇〇図書館」の「△△スペース」は便利だから、多摩にも欲しい！
- 「ラーニングコモンズ」って何だろう？
- 「メーカースペース」って何だろう？
- こんな風にITを活用できるといいな！
- こんな図書館を目指したい！

など…

4. グループワークで色々な考えを話し合おう

- ①発表の時間に発表する人をグループ内で決めておこう
- ②付箋に見たこと、感じたことを書いて、貼っていこう

●ふせんには4種類の色があるので、色ごとに書く内容を決めよう



③グループ内でどんな意見がでたか話し合おう

- こんな場所があるといいな
- 色々なアイデアを出し合おう
- にぎわう場所、静かな場所、イベントできる場所がほしい など…

④発表する内容をまとめよう

5. 発表しよう、他のグループの意見を聞いてみよう

- グループごとの発表時間は3分、質問タイム2分
- 発表する内容にタイトルをつけてみよう
- グループ内で一番盛り上がった話題は何か
- 他のグループがどんなことに着目しているか
- 質問でも意見でもOK！質問タイムで色々なことを聞いてみよう
- 色々な意見があることを知ろう



第2回 設計ワークショップ[まとめ]

Think 図書館でどんなことがしたいか考えよう

2019 5/11 土

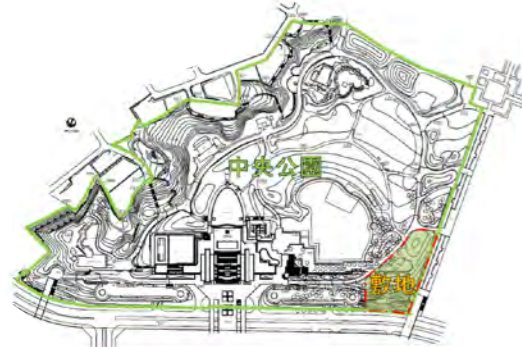
●第2回ワークショップの流れ

- 1.はじめに・前回のおさらい
- 2.ゾーニングの考え方について
- 3.先進事例の紹介
- 4.グループワーク…図書館でどんなことがしたいか考えよう
- 5.発表
- 6.さいごに

●ゾーニングの考え方について

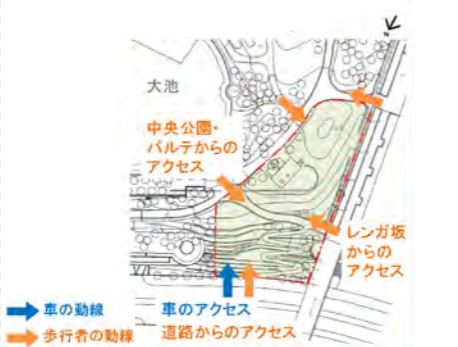
①計画地の位置づけ

公園という大きい入れ物のふちに図書館の敷地があり、公園、まち市民をつなぐ図書館



②アクセス・動線の整理

敷地の高低差や様々な方向からのアクセスを考慮し、車でのアクセスと歩行者等のアクセスを再確認



③階構成

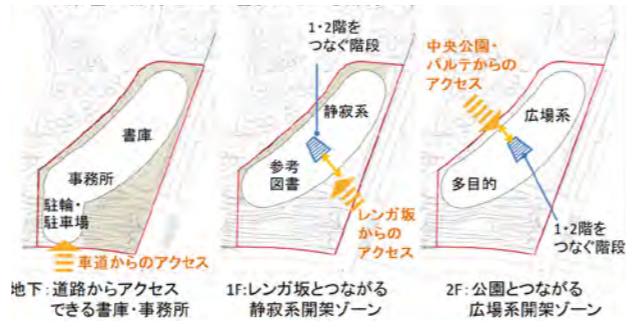
- ・中央公園とレンガ坂につながる階は開架ゾーン
- ・車道からつながる地下階は思いやり駐車場・書庫・事務所ゾーン



④各階ゾーニング

- ・地下階、1階、2階それぞれに主出入口を設ける
- ・1・2階をつなぐ階段により、レンガ坂と中央公園の行き来ができる

- ・地下階は駐輪・駐車場、事務所や書庫を配置
- ・1階は静寂系開架ゾーンと参考図書を配置
- ・2階は広場系開架ゾーンと多目的なゾーンを配置



●先進事例の紹介 (抜粋)

常世田 良 立命館大学文学部教授による図書館の機能やスペースに関して最新事例を紹介頂きました

①現代社会の変化に伴う図書館の変化 (メディアの変化、サービスの変化)

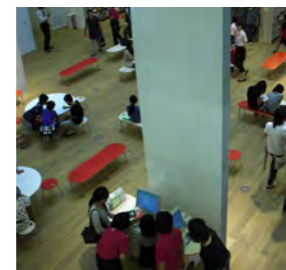
電子書籍等の普及により、図書館が商用データベースの無料提供やレファレンスサービスとして地域の問題を解決したり、ビジネス支援を行うなどサービスの多様化が見られる



シアトル市立中央図書館 商用データベースを見る市民の方々

②ラーニングコモンズ

市民の交流や学びを支援する場のこと。市民が交流したり図書館の資料を利用したディスカッションなどを行う場



塩尻市立中央図書館 市民が交流したり学ぶ様子

③メーカースペース

3Dプリンター、カットマシン、プログラミングなどができる場で、市民のビジネス支援にもつながる



シカゴ市立中央図書館 メーカースペース

④図書館の機械化・AI化

予約本の自動貸出やロボット導入による図書の仕分け、AIによるレファレンスによりサービスの向上や職員の負担軽減を図る



安城市立中央図書館 予約資料の24時間貸出

●グループワーク発表内容 (抜粋)

グループA

各階におけるサービス・機能配置と、図書館サービスへの提案について意見ができました

- ・地下は、採光通風条件を考慮した職務環境
- ・閉架書庫を公開書庫としてはどうか。
- ・静寂系フロアに高齢者の居場所を計画
- ・生活や法律相談等について、行政と連携した相談コーナー (行政サービスとして、市政に直接声が届く環境)
- ・広場系フロアに中高生用の小さめのラーニングコモンズ。その近くにプログラミングやアニメ・動画・ゲーム制作ができるメーカースペース
- ・24時間ブックポスト
- ・ボランティア案内、就労支援情報を得られる図書館
- ・職員の名札にサービス可能な専門分野やニックネームなど親近感を感じられる工夫



グループB

公園とのつながり、図書館サービスの拡充について意見ができました

- ・公園と図書館が一体利用できる仕掛け (例: 図書館で図鑑借りて公園を散策など)
- ・ボランティア・市民活動は、だれもが活動内容を感じられ、飛び入り参加などしやすい雰囲気してほしい。
- ・CDの充実、映像アーカイブ等の有料コンテンツも図書館で無料で見られるサービス
- ・お掃除ロボットの導入をして、日々のお掃除と共に市民のプログラミング学習の教材にも活用できる。
- ・フリーWi-Fiの利用やタブレットの貸出サービス
- ・図書館「本館」よりも「総合」図書館と考えた方が理想としている図書館像に合う。



グループC

図書館全体のサービスや機能についての提案と職員の働く環境の向上について意見ができました

- ・屋上緑化や太陽光発電など屋上を活用した省エネ化
- ・学童保育の代わりなど地域課題を解決できるサービス
- ・広場系フロアに展示・講演・お話し会ができる多機能な市民活動室、みんなで学べるスペースの配置
- ・子どもが利用しやすく楽しめる工夫
- ・新着本やおすすめ本のわかりやすい配置
- ・静寂系フロアと広場系フロアに対する音の配慮
- ・働く人のための24時間の予約本貸出サービス
- ・地階に自然採光を取り入れたり、職員の休憩室や働く環境を充実させることで、市民サービスの向上につながる工夫



グループD

多目的利用に対する部屋やそれらに対応できるような図書館サービスについて意見ができました

- ・本の空間以外に、音楽が流れたり、演奏会、講演会ワークショップができるスペースなど多目的に利用
- ・中庭読書室など公園の森とつながるような図書館
- ・24時間使えるきれいなトイレ
- ・レンガ坂側も正面であるのにぎわいが見えると良い。
- ・子どもに対してサポートができる司書など、子どものレファレンスサービスや、レファレンスを分散配置してサービスを充実化
- ・展示スペースも兼ねたスロープで移動空間を楽しく。
- ・緊急時や災害時の対応 (例えばAEDなど) ができるようにする必要がある。
- ・監視カメラで本の盗難防止



グループE

利用者の観点と運営側の観点からサービス・機能とスペースについて意見ができました

- ・職員が働きやすい動線、拡張性のある書庫を確保する。
- ・ICカードや携帯などICT化を取り入れたサービス。
- ・課題解決できるボランティアのためのスペースやレファレンスカウンター
- ・運用の負担を考慮した開館時間延長の検討 (地域館や返却ボックスの兼ね合いを考慮した柔軟性のある計画)
- ・荷物を置けるロッカーの設置やベビーカー利用者への配慮
- ・静寂読書室や読書会室
- ・天体観測ができる屋上
- ・市民活動、講演会、子どもの読み聞かせ、大人の読書会ができるスペース
- ・ラーニングコモンズ、研究者用のデータベース導入



グループF

様々な利用者の立場から図書館サービスの充実化を図る意見ができました

- ・駐輪場は全フロアに、オートバイの駐輪場も確保
- ・AIを使ったレファレンスや、分野別 (ビジネス、医療、地域など) のレファレンスカウンターの設置
- ・PCが苦手な人 (情報弱者) に対するサービス
- ・同じ本が好きの人と交流出来るシステム
- ・託児所 (利用者/職員向け) を設置希望
- ・公園利用者向け閉館時も24時間使えるトイレ
- ・図書館利用時にペットが待っているスペースの確保
- ・屋上で星が見えるスペースに宇宙の本をおくなど、スペースと情報をつなげる配架
- ・外国人の利用を見据えた翻訳機の設置などの工夫
- ・新聞保存を電子 (データベース) 化して省スペースに。



多摩市立図書館本館再整備

第2回 設計ワークショップ[詳細意見]

●図書館にほしいサービスや機能

- ・24時間使える本が傷まないブックポスト
- ・新聞など2部分再配置
- ・フリーWi-Fi, コンセント
- ・通学、通勤で多摩市を通過する市外の人でも利用できるサービス
- ・ボランティア案内、就職支援
- ・静寂系だからといって地上が見えなくて良いというものではない
- ・生活相談できる(行政の人か)レファレンス
- ・今まで通りのブックポスト
- ・弁護士付き法律相談スペースを設けてほしい
- ・図書のリデータベース化と大きな画面のディスプレイ(青色カット機能つき)の設置
- ・屋外で貸し出ししない本を読める場所
- ・【メイカース】は動画作成、アニメ、映画製作とか
- ・今まで通りのブックポスト
- ・大型のテーマ企画講演会と関連図案の紹介
- ・働きたい人と働いている人のための情報提供サービス(子どもや高齢のかたに挟まれる世代の人にも役立つ)共有データベース
- ・24時間の貸借(できれば多摩セン駅前)
- ・入退館カードとスマホ連動(学童後の受け皿)
- ・閉館時間を20時くらいまで
- ・移動口有館訪問サービス
- ・来れない人への本のプレゼント

●図書館に欲しい部屋やスペース

- ・公開書庫　書庫が埋まるまでは
- ・B1の駐車場に職員以外のスペースを設けてほしい(一般の来館者)
- ・子供預かりなどはバルテノンなど周辺施設
- ・高齢者専用コーナー、新聞、ソファ、週刊誌
- ・自分のパソコンを持ち込んで活動できる場所
- ・朗読・物語り等、防音施設の部屋
- ・緑の見えるサイレントルーム
- ・相談室
- ・学生が気兼ねなく学習(自習、勉強)できるスペース
- ・おはなしの部屋の天井をプラネタリウムドーム型に
- ・子どもスペース公園側
- ・屋外テラス(フリースペース)
- ・メーカースペース(プログラミング・木工・電子工作)
- ・YAにラーニングコモンズ(人をつける)
- ・19世紀、20世紀初めの自動演奏楽器の演奏を楽しめるコーナー
- ・映画上映、公園、演劇、会議、演奏などができるホールのような空間
- ・ピアノハトル等のイベントスペース(フリースペース)
- ・セッションワークショップができるスペース
- ・データベーススペース
- ・スロープ(展示があるとか)
- ・アクセスとアプローチ。交通上、バス停？
- ・☆緊急医療室が欲しい。簡易的なもの。安全対策？☆防火対策も？
- ・さいかい時の利用できるように(自由度をかく)
- ・レンガ坂に開かれたオープンカフェ
- ・個人読書スペース(仕切られていて隣の人のパーソナルスペースを確保できる)
- ・(カウンターとは別に)独立したレファレンスカウンター
- ・レンガ坂側を表にactive公園側を裏に静かに
- ・室内滑り台(遊び心のある図書館)
- ・自動販売機コーナー

●公園とのつながり

- ・ベビーカー置き場
- ・新聞を読むスペース
- ・図書館内を通り抜けなくていい道
- ・多言語図書(主に子供)
- ・子どもコーナーの入り口に公園の生き物(写真、抜け殻)情報展示スペース
- ・レンガ坂に開かれた正面(都市的表情N.Y.の図書かんのような)正面を抜けると向こうに中庭としての中央公園
- ・公園あそびで作ったものをもっておくロッカースペース
- ・公園(大池川)からこもれびのように見える(ガラス張り?)

●職員が働きやすくするために

- ・事務室がB1で職員は大丈夫? (外が見えなくて)
- ・職員の駐輪・駐車場
- ・職員の休憩室
- ・自動貸出、予約の受け取りセルフで
- ・職員の名札にニックネーム、専門分野、関心事をかく
- ・職員の動線を考える!!
- ・レファレンステーマ毎に関係するデータベースも分散配置
- ・移動しやすい縦動線
- ・AED
- ・監視カメラでの盗なん防止(AI)
- ・どの本が読まれてるか(AI)
- ・配架のしやすい書架(変更しやすい)

- ・多摩の歴史、国地ニュータウンの歴史の資料館的な機能(市民以外も来たくるような)レファレンス
- ・レファレンスの充実資料と職員専門司書を
- ・レファレンスサービス(分散した)
- ・キレイなトイレ、24時間?
- ・内容からの本の検索
- ・人生の先輩たちのお話を聞ける会をしてほしい、囲まれた部屋とオープンなスペース
- ・住民の”知”と”知”をつなげる企画・しかけづくり
- ・子供たちが声を出して本を楽しむ企画
- ・子供のしらべものサボト
- ・自動で本をあつめてまとめて受け取り
- ・えつらん用のタブレットの貸し出し
- ・J-Storeのようなものを図書館が入力すると、図書を揃えなくて済みますので予算とスペースの節約になります
- ・市民に技術提供のアンケートをとり、登録しておき必要に応じて開講する
- ・中央・本館ではなく、「総合」のイメージ
- ・市民からのリサイクル書の活用
- ・CD 1 0 0 万点揃えよう、文京・新宿・品川以上
- ・新しいCDがほしい
- ・NHKのアーカイブ、オンデマンドをただで見たい
- ・FreeWiFiほしい(PCもネットにつながるWiFi)

・トイレわかりやすい位置、サイン

- ・中庭読書室
- ・講演会など100人程度が集まれる場所
- ・グループ学習ができる部屋、ラーニングコモンズのような部屋　複数
- ・アートギャラリー、演奏ミニコンサートなどのできるスペース
- ・グループ室　グループの話し合いができる部屋
- ・ボランティアが常時使える部屋
- ・児童むけのラーニングコモンズ
- ・おはなし室　中の声がもれない中で集中できる部屋
- ・自由スペース(・子供の読み聞かせ・音楽が流れ、一緒に歌ったり…)
- ・グループ室　グループの話し合いができる部屋
- ・外からみえるえつらん室
- ・屋上の利用者も有?
- ・雑誌、定期刊行物の所蔵を知るツール
- ・閉架書庫の所蔵本を知るツール
- ・セイケツな机とイス
- ・一種類のイスではなく、多種ほしい
- ・勉強スペースひとりで没頭
- ・CD・DVDをヘッドホンで聞く
- ・授乳、おむつ替え、子ども用トイレ
- ・ここの丘をのこして
- ・児童コーナーおはなし室を・しきりが必要・おはなし会以外は自由に使える
- ・オープン・ボランティア活動室(相談、リハーサル、小道具も置ける)
- ・知識普及のための講義・演習室、中が見えるように
- ・自由におしゃべりできる室
- ・ここにも(2F)駐輪場が欲しい
- ・みんなで音楽(CD)を聴くスペース、ピアノなどの楽器演奏も
- ・ボランティア活動スペースwith課題解決(+レファレンス)
- ・ボランティアのための部屋。荷物をおける場所

にぎわいが見える

- ・緑になじむ建物(色)(形)素材(ガラス)など
- ・森とつながる気持ちの良い
- ・閉架に行きやすい動線
- ・公園へ休息にゆくための荷物置き場
- ・ブックラック、バギーが動きやすいように
- ・図かんを使ったりしながら公園をさんさく
- ・みんなで勉強できるスペース(ワイワイとうぎ)ホワイトボード、プロジェクター
- ・自転車は公園の方(レンガ坂)から入るので、

●職員が働きやすくするために

- ・本を面展示できる書架を取り入れる
- ・遅延・紛失への対処法
- ・大型本閲覧のための特有機
- ・おそうじロボット
- ・(デザインとかが)統一された表示
- ・職員が市民に声をかけやすいカウンター、市民が相談できやすい環境
- ・書庫の拡張性は確実に確保する
- ・職員が見透しができる管内・書架が高すぎないように・圧迫感を感じさせないように
- ・書庫が働き場所としても動きやすい〜いづれは自動書庫
- ・職員がリラックスできる職員の部屋
- ・職員用の駐輪場

- ・ボランティア活動しやすい仕組みを
- ・図書会(朝活)おすすめの本の紹介、オープンで
- ・ドライエリア、採光、自然換気
- ・吹き抜け空間
- ・エントランスと静寂部分の音の配慮
- ・音への配慮
- ・ちょっと座れるスペースが欲しい
- ・テレワークできるスペース
- ・中央館にふさわしい蔵書展開、できるだけ多くおけるスペースを
- ・新しい本(おすすめ)がみつけれられる(今より多く)
- ・24時間(もしくは深夜の)予約資料うけとり機
- ・駐輪場
- ・学童代わりになるような仕組みが図書館にもてないか…
- ・保育のお散歩などで気軽に遊びに行ってOKな場所に
- ・緑化屋上、巨大なひさし
- ・コインロッカー
- ・吹き抜けにしない(声が2Fから1Fに届いてうるさくなってしまう)
- ・分野別(ビジネス、医療、地域など)のレファレンスカウンター
- ・PCが苦手な人(情報弱者)になりそうな市民を減らす
- ・人と人との間を広くとって
- ・階段や箱での上下移動ではなくゆるやかなスロープを
- ・老人の割合が増えてくる。老人が使いやすい図書館にしたい

●職員が働きやすくするために

- ・地域資料(今、生きているもの)の収集、展示
- ・貸出返却など時間外でも柔軟に対応可能
- ・静粛読書室(学習室と兼ねてもよい)
- ・読書会室(10人前後で使える部屋を5か所くらい)
- ・ボランティアのための部屋。荷物をおける場所
- ・窓ぎわに読書が出来る机とイスのある部屋(調布の図書館にある)
- ・多様な机、イスをおける、座席数も多く、くつろぎ。(閉じる、開く)
- ・休けい室　イスがいいもの
- ・ベビーカー駐車スペース　エントランスと子どもスペースに
- ・ベビーカー、障害者が動ける通路幅
- ・屋上スペース　公園を見れる
- ・屋上に天文台
- ・天体観測ができる全天候型の屋上
- ・市民活動のための部屋
- ・子どものためのおはなしの部屋
- ・企画講座や映画上映のできるスペース
- ・朗読練習室　朗読発表出来る部屋(劇なども)(多目的にしてもよいが)
- ・企画講座や映画上映のできるスペース
- ・講演会などができるスペース
- ・子どもが騒いでも大丈夫な場所
- ・オーディオ、ビデオを楽しめる場所
- ・カフェは図書館に設ける
- ・カフェは図書館外に作ってください
- ・簡単な食事ができる場所
- ・ラーニングコモンズ工作室
- ・PC、DB研究や企業者向けのスペース
- ・自習室にPC(資料が見れる)設置
- ・荷物を置くためのロッカー
- ・ロッカー団体用、個人用を作ってください

●職員が働きやすくするために

駐輪場はそこから入れる場所に

- ・ベビーカーではいりやすい(バリアフリー)
- ・使いやすく回収　車椅子、自転、自動
- ・公園で読み聞かせ
- ・静寂系はグリーンカーテン
- ・2Fから公園が望める広い窓
- ・広場とウッドテラスで継ぐ(高低差利用)
- ・レンガ坂入り口から池への動線がなくなり不便を感じないか?
- ・coffee shopがあるとよい
- ・青空の下での読み聞かせ

●職員が働きやすくするために

- ・職員が働きやすい動線の確保
- ・休けい室(ゆっくりやすめるように)
- ・休憩室や対面室など職員と利用者の接点が確保できるポイント
- ・レファレンスのしやすい、親しみやすいカウンターを設ける
- ・閉館時間をあまり長くしない
- ・閉館時間の変更可能な扉などのしかけ
- ・閉館時間をあまり夜遅くしない
- ・職員のためのシャワー室があるとよい。◎職員が働きやすい環境とすることで市民へのサービスUP!
- ・職員が働きやすい環境、床材を選んでスムーズにカートを押せるように
- ・職員の研修室、他市の司書が多摩市libraryに研修にくるようになればよい

- ・電子化して、字を大きくするとかタブレットを軽くするとか
- ・新聞を保存するのに場所と労力を使っている(現在)電子化してすっきりしたい。
- ・外国人が多く利用できるようになるのでその工夫がほしい。ほんやく機能付き器機を設置する
- ・かぎっ子が友達同志で宿題や勉強できるスペースがほしい
- ・情報を「つなげる」←例えば宇宙の本と神話の本とか
- ・グリーンライブセンターを図書館の一部として利用する。観葉植物に「囲まれてコーヒーを飲みながら本を読みたい
- ・環境や植物の情報コーナーや市内の公園案内
- ・世代別(児童、青年、大人)のラーニングコモンズのためのスペースが欲しい
- ・コンクリートの建物の中に木材を使った空間があれば心が落ち着く
- ・小規模な活動の部屋スペース(4〜20名程度)＜バルテノンを借りるには広すぎる場所＞
- ・同じ本が好きなお人と交流できるシステム
- ・世代別(書かれた)に本をたどれる
- ・市内のイベントや大学の公開講座の予定がわかるスペースと情報が一回でわかるようにしたい
- ・ボランティア募集がわかるスペース

●職員が働きやすくするために

●職員が働きやすくするために

- ・ボランティア活動室 1Fでもよい
- ・駐輪場
- ・都民の森の材木が使えたら使ってほしい。壁、天井、書架など
- ・◎市民活動室として多機能にしたい◎展示・講演・おはなし会etcできるように

- ・バルテノンにあるような予約して使える個室(打合せスペース)みんなで学べる
- ・きゅうけいスペース
- ・べんきょうスペース(3人用)
- ・全学年たいおうちも図書かん(午ご1時〜午ご6時)
- ・おもちゃもおいてある絵本がたくさんある部屋
- ・子供エリアは仕切りのあるスペースの方が気を使わず安心
- ・絵本の展示を工夫する。低書架で
- ・中央公園(多摩市)の生き物や植物の紹介
- ・30〜40名みんなでまなべるスペース(プロジェクター・WiFiほしい)
- ・自動貸出機で本を借りる
- ・パソコンのキーボードの音を吸い込む設備の工夫を
- ・映像コーナー
- ・開架部分の高さは抑えて
- ・”静寂系”といっても回りの緑を見てほっとしたい空間を
- ・南側をオープンな空間にしたい
- ・AIを使ったレファレンスを受けたい
- ・樹木を利用してベンチを作る
- ・屋上で本が読みたい
- ・屋上緑化、太陽光発電を設置する
- ・星が見えるスペース
- ・太陽光パネル置きたい
- ・外で本を読める場所が必要、と思う
- ・千代田図書館のように緑を見渡せるスペース
- ・としょかんに来たらインターネットもわかるようになった!!

第3回 設計ワークショップの概要

Design

図面と模型をみよう

2019 6/8 土

1. 本日の流れ (時間は目安であり、変更する可能性があります)

| | |
|----------------------|-----------------------|
| 9:45 ~あいさつ・おさらい | 今回のワークショップの目的 |
| 9:55 ~図面と模型について | 設計者より |
| 10:15 ~グループワーク①(40分) | 図書館の使い方について話し合おう |
| 10:55 ~休憩 10分 | |
| 11:05 ~グループワーク②(15分) | 意見のまとめと発表準備 |
| 11:20 ~発表のじかん (30分) | 他のグループの意見をきこう |
| 11:50 ~まとめ | |
| 12:00 ~さいごに | 記念撮影とアンケートのご協力をお願いします |

2. 基本プランと模型について

※スライドと図面、模型で説明します。

3. グループワーク①で図書館の使い方についてイメージしてみよう

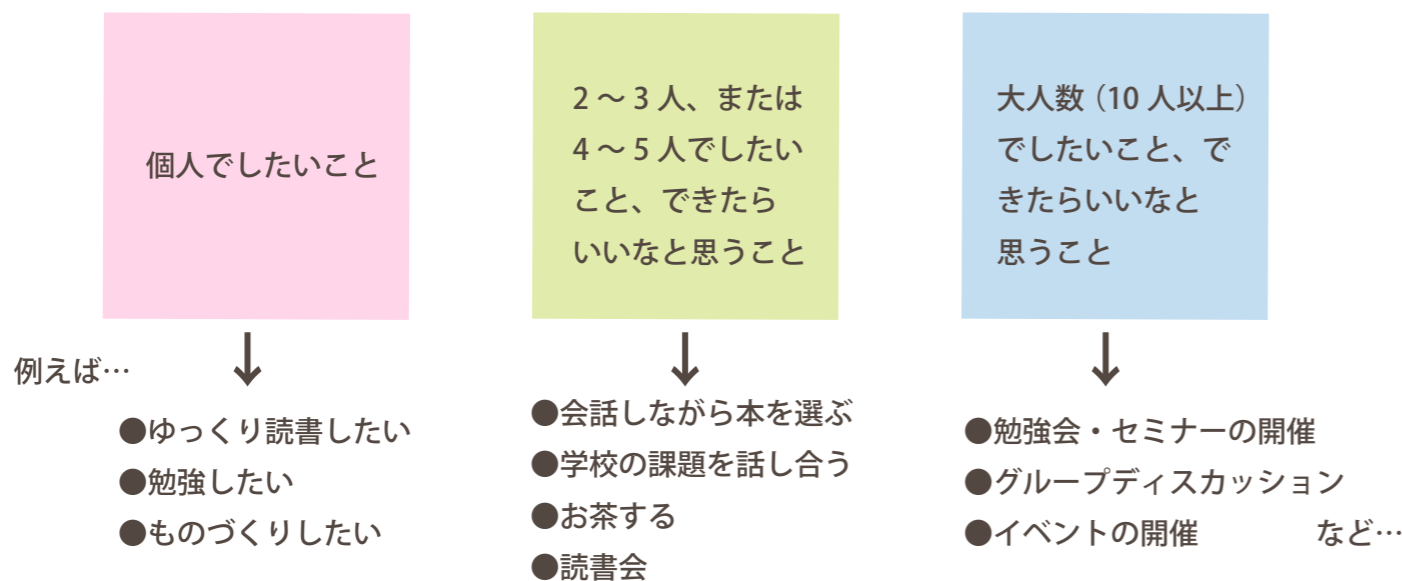
ポイント ①個人での利用

②2～3人、4～5人での中規模な利用

③大人数(10人以上)での大規模な利用

図書館の中で、個人、中規模、大規模な人数で何をしたいのか…

色ごとに書く内容を決めます



4. 図書館でしたいことについて、必要だと思うサービス、機能、スペースを考えてみよう

ピンク、緑、青のふせんに対して、それぞれ黄色のふせんをセットにします



5. グループワーク②

グループワーク①で出した意見を模造紙に貼りながらまとめよう

- 模造紙に、静寂系、広場系、日常系という表記があります
- これまで出した意見を各セットごとに、どの系統に当てはまるか考えながら、意見交換をしましょう

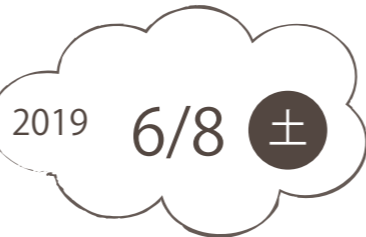
6. 発表しよう、他のグループの意見を聞いてみよう

- グループごとの発表時間は3分、3分たったらベルをならします
- 全グループの発表のあと、意見交換をします
- 設計者から質疑をなげかけます

第3回 設計ワークショップ[まとめ]

Design

図面と模型をみよう



●第3回ワークショップの流れ

- 1.はじめに・前回のおさらい
- 2.これまでのワークショップ意見を反映した図面と模型について
- 3.グループワーク…図書館の使い方を考えよう
- 4.発表
- 5.まとめ
- 6.さいごに

●これまでのワークショップ意見を反映した図面と模型について

前2回のワークショップで、敷地周辺とのつながりや図書館の機能やスペースについて意見交換してきました。その内容を受け、配布資料の図面と模型にてまとめた案を説明しました。

※配布資料1~4を参照

●グループワーク発表内容（抜粋）

図書館を实际使う立場の市民として、どのように使うかをイメージしながら意見を出し合い、各グループごとに発表を行いました。

グループA 静寂系・日常系・広場系のゾーン特性に合わせて必要な機能やサービスとスペースについて意見ができました

- ・静寂系の空間では、個人生活の課題について相談や調べ物ができるよう、周りに気兼ねなく勉強（自習）する空間、新聞を広げる・たくさんの資料を上げたりできる机がほしい。
- ・日常系の空間では、市民活動のスペース、ぷらっと立ち寄る場所として、ちょっとした打ち合せやおしゃべりがしたい。
- ・広場系の空間では、地域の課題を話し合う場所、映画会、講演会、コンサートができるような空間がほしい。
- ・子どものお話し会をする場所は仕切られて、集中できる場所にしたい。



グループB 多様なイベントの開催や多様な学習環境をイメージし、どのようなサービスや空間がほしいかという観点で意見ができました

- ・多様なイベントが開催できるよう、開放的な空間から閉鎖的な空間など様々な空間があるとよい。
- ・イベントコーディネーターなど、サポートをしてくれる職員がいるとよい。
- ・イベントに合わせたテーマ配架など、図書館との相乗効果が得られるように。
- ・多様な学習環境として、様々な学習スタイルに応じた家具や、開館時間外の朝、夜にもラーニングコモন্ズの開放があるとよい。
- ・閉架書庫の本の見える化で借りる人を増やす、「開かれた書庫」がほしい。



グループC 従来の図書館サービスを基本とし、高齢者や子どもへの具体的なサービス、大人数でのイベントをイメージした意見ができました

- ・他都市の図書館との連携やレファレンス機能の充実を図ることで図書館に来れば個人の調べもの、知りたいことがわかるようにしたい。
- ・本を探す、本と出合う楽しみを市民間で共有できる図書館にしたい。
- ・静かな空間で、高齢者がゆったりと過ごせたり、オーディオ文庫など、どんな人でも本を楽しめる機能やスペースがほしい。
- ・絵本の原画展など図書に関連した展示スペースがほしい。
- ・映画上映会など大人数でイベントする場所や設備を設けてほしい。
- ・絵画のレプリカなど、生活が豊かになるものの貸出をしてほしい。



グループD 多様な人数での集まりを想定した活動へのサポートや公園・レンガ坂とのつながりを意識した意見ができました

- ・静寂系では、仕事ができる仕切られたスペースやそれらができるwi-fi、プリンタなどの設備や、調べ物をサポートしてくれる司書やデスクがほしい。
- ・日常系では、目的がない人も来ることができる場所でもよいし、貸し本棚や展示・映像投影など、地域や個人の情報を発信できるスペースがあるとよい。
- ・お話し室は赤ちゃんは開放的な空間で、幼児～中学生は仕切られた空間がよい。
- ・広場系では、イベントができる場所（一箱古本市など）がほしい。
- ・レンガ坂・公園と図書館とのつながりに配慮してほしい。
- ・（配布資料のゾーニング案について）公園と図書館が直接対峙して分かれているような印象を受けたので、公園と図書館の中間領域を大切にしてほしい。



グループE 個人の課題や地域課題を解決するような活動を想定し、その活動に合わせたスペースや機能について意見ができました

- ・静寂系ゾーンでは、起業のための資料集め、病気・法律の悩み解決をしたり地域資料・データベースを活用した研究・課題解決ができるとよい。
- ・日常系ゾーンでは、高校生や高齢者のお金のかからない居場所としたり、5~6人で集まって勉強会や読書会などができるスペースがほしい。
- ・広場系ゾーンでは、子どもとおはなし会や読書テラスで読書したり、地域グループの討議・学習、打合せ等に利用できるスペースがほしい。
- ・その他、絵本の原画や布絵本の展示会開催や、起業のヒントとなる講師のプレゼンテーションや短時間のプレゼンテーションを行う空間があるとよい。



グループF 「課題解決」「活動・交流」「運営・ソフト」の観点で意見をグルーピングし、どのような機能やサービスが必要かをまとめました

- ・課題解決として、本を探すだけでなく生活での困ったことの解決方法を見つけられたり、友達をつくるなどの多様な活動ができるような図書館だとよい。
- ・活動・交流として、ボランティアの情報交換のできるスペースや、グループワークを行い、地域の環境地図や問題解決地図をつくらたり、トークセッションができるとよい。
- ・クラシックなどの生演奏を聞きながら読書したい。公園へ遊びに来て図書館でひとやすみしたい。
- ・運営・ソフトでは、図書館のホームページの充実や、専用アプリ等が出来たらよい。



●まとめ（抜粋）

常世田 良 立命館大学文学部教授にまとめとして総括コメントをいただきました

- ・多摩市民は、図書館をよく使っているのだから、図書館に対する理解が高いと改めて感じた。
- ・図書館は開館してからが始まりで、使いながら「図書館を育てていく」ことになる。
- ・市民の方々は、高い理解度を活かして、エヴァンジェリスト（導いていく人）として、知的ボランティアをしていく覚悟をもってほしい。
- ・現状の計画では、従来型の図書館のサービスやそれに伴うスペースに心配はいらぬが、本日の発表にもでていた、単なるサークル活動ではなく、地域活動を行う多様なスペースをつくらせてほしい。
- ・また、ラーニングコモন্ズのスペースが狭い印象もあるので、書架の間にラーニングコモন্ズをつくらせ、その部分を市民が利用していくことで図書館の運営も空間も育てていくことが大切である。
- ・2階は広場系開架ゾーン、1階は基本的に日常系開架ゾーンで、奥に行くほど静寂系に近づくといった、空間にグラデーションのある図書館になりそうである。
- ・広場系だけど日常系に近い空間や、日常系だけど静寂系に近い空間をアメーバ的に自由に使うことで、機能やサービスもなじんできるとよい。
- ・高度なデータベースを使いこなしたり、ラーニングコモন্ズで地域の課題を解決していくきっかけをつくらせ、従来の図書館サービス+αの使い方ができる図書館になると思われる。



第3回 設計ワークショップ[詳細意見]

●個人でしたいこと

- 読みたい本を選ぶ
 - 選びやすい配架
- 本のタイトルと内容の照応をちょっとこしをかけてやりたい、立ち読みがツライから
- 周りに気兼ねなく勉強（自習）がしたい
- 新聞コーナーを広く
 - 広げられる机、ブックカート
- 調べもの複数本を広げてメモを取る、ノートに記録
- 語りをする時に調べて覚える場所
- 個人の調べ方をゆっくりする場所
- 資料・情報を集める手伝いをしてもらいたい
 - レファレンスできる職員と環境
- 大学の研究で使うデータベースの利用、情報収集
 - データベース専用の端末
- 個人の生活課題について相談、調べる
 - 課題ごとのパスファインダーを掲示
- 病気について詳しく知りたい
- 週刊誌のまとめ読み
- 月刊誌の連載小説を読みたい
- 展示を見る時間をかけて、説明がある文、人が説明してくれる
- 図書を参照しながらパソコンを使いたい
- ボランティア活動
 - どんな活動があるか紹介
 - 市民活動室などのスペースの予約機能
 - 市民協働のコアメンバー（市民参画・参加情報ポータルをつくる）
- ふらっと立ち寄る
 - ベンチ
- 雨よけ日よけのためによる
- 多言語新聞、子どもの本
 - 日本語を母語としない人達も手に本をとりゆっくり活かせるところ
- CGに挑戦したい
 - 数台のPC
- 調べもの
 - PC環境、Wi-Fi環境
- 仕事をしたい
 - 動かしていい椅子

- 仕事探し（地域内とか）
 - 囲まれた席、広い机
- 仕事？
 - 調べたりするとき、サポートしてくれる司書とデスク相談しやすい場所に
- データベース、レファレンス図書?を利用できるスペース
 - しずかなスペース、PC
- (有料) データベースにアクセス、必要なところをプリントやファイル(PDF)で持ち帰る(有料でもOK)
 - コピー機、PC(持ち込みPCも)→コンセント
- 本棚の前でたくさん本を見て調べもの
 - プリンター
- 子どもの教育関連、健康関連の情報収集
 - プロジェクター、コンセントプラグ、白い壁、ホワイトボード
- 資格取得に向けた勉強(→子供はおはなし会へ)
 - レファレンス、掲示板
- キャレルのなどところを時間で区切って借りたい
- 図書館まで来れない人への貸し出しサービス
 - 障がい者、高齢者への配慮、利用しやすく
- 常世田先生の話からActiveな図書
 - レнга坂との繋りを緊密に
- 緑陰で読書したい
 - 公園と図書館の間に緩衝帯（バッファ）が欲しい
 - そこを読書の森に位置付ける
- なにもしない
 - オーディオルーム
- ほっとできるトイレ
- CD、レコード、LD朗読のCDなども楽しみたい
- アートを楽しむ
 - エントランスに展示スペース
- 他の図書館(国会、他地域、大学、海外含)とつないでほしい
 - 映像を投影できる壁
 - 写真や絵を飾れる壁(例えば多摩の)
- 電子図書の利用も
- レファレンスコーナーで辞典などでの調べものしたい、大型辞書は閲覧机が近くに、立ち用でも可

- 書きもの(手書き、ワープロ)ができる机、椅子が欲しいです
- 周囲を気にせず勉強できるスペース
 - しきりのある机
- 地域館で間に合わない調べもの
- 検索機、メモをとるスペース
- 新聞、雑誌は地域館でゆっくりよみたい
- 中学生、高校生はどこで勉強する？
- 個人でしたい事 図書館員のアドバイスの専門性の情報(どんなことができるか具体的な事例等)カウンターに表示するとか
 - コーディネートできる職員の配置
- 書架の間をブラブラ歩く
- 早朝の勉強5:00～9:00(PCも持ち込みたい)
- 深夜の勉強7:00～12:00(PCも持ち込みたい)
- 起業のための資料を集める
- つくり方売り方ネットで
- 地域や個人の悩み解決に必要な調べものができる(病気・法律)
- レファレンスブック地域資料をデータベース活用した研究/課題解決
 - 調べ物
 - 書架の横で調べ物ができる机、イス、スペース、一階に
- 仕事の調べ物ができる、他の都市から仕事で行った時に使用
- 私が本館に来て1人でやりたい事は調べ物が第一です。したがって書架に近い机とイスのコーナーがあると便利。静かに調べられるかと
- PC等持ち込んで個人で仕切れるスペース、ブースが良い
 - 資料作りのためのPC貸出
 - プリントアウト。立体でも。スペースも広く
- 個人スペース、PCは使える、電源等、wifi(早い)
 - 電源、wifi
- 高校行かずに大検取る人とか
- 高校生の勉強場所がない!お金のかからない、家で勉強できない
- カフェ利用
 - 結局くつろげる椅子はどこに何席置けるのか？
 - 活動スペースと書架など図書館機能とのバランス

- 北側の窓はガラス張りになるのですか。机とイスを置いてください
 - 1Fも2Fも座れる場所が少ないように思います
- 図書館員の作業スペース、修復デジタルイズ
 - 図書館員の作業スペース
 - 基本計画では30万冊の閉架+拡張可能棚の保証
 - コストを意識したサービス、課金方式でモニタリングできる既存サービス目指し図書館サービスを支える職員体制や力量の制約を十分意識
- 文献調査 J-Stage、J-PlatPat等
 - A4 が映る端末がほしい
- 個人でオーディオ、ビジュアル資料の視聴
- CDの試し聞き
- 勤め帰りの人も利用できるように夜間開架
 - 21:00くらいまで開館してほしい
- 24時間返却ポスト
 - 夜でも借りられる「貸出機能」
- 絵(資料の1つ)のレプリカを借りられる図書館
- 図書館にすれば有意義な情報が入手できる(子育て、ビジネス、多摩のイベントetc)場
 - 情報収集と発信の仕組みづくり
- 自分の課題を解決する資料案内
 - レファレンスの専門家は分散利用
- 閉架のためし読み
 - 書架の工夫、開架
- 素敵な本に出会いたい
- 本を探す、本と出会う楽しみを得たい→並べ方、見せ方の工夫
- 個人のおすすめ本のコーナーを作る
 - リサイクル書架があるといい
 - 個人の趣向に合った本がみつつけやすい仕組み
- 本を見つけることを楽しみたい
 - 本を見つげられるスペース
 - 潤沢な開架スペース、本の平置きスペース
 - 読後コメントの交換
- 趣味の雑誌を読みたい(鉄道)
- ペビーカーで気軽に入りたい

- スロープ
- スタートアップしたい
- 本の検索だけでなく、ネットやwordも使えるPC
- 学校の課題の資料探しを手伝ってほしい
- 知らなかった本を見つけたい
- 電子書籍が読めるように(kindle、電子ペーパー、タブレット、ipadなど)(同人誌など、部数が少ない本は電子出版がメインになりつつあるため)
 - 医学書・医療福祉系図書の充実(高齢化率が高い多摩、予防医学、知識の普及)PC
- データベースを使いたい
- 同誌の作成(印刷機、政策、スペース、ポスター作り)
- キャレルの机で自習したい
 - グループ学習室をMFにも5部屋作ってほしい(MFにも静寂系をもっとつけてほしい)
- 静かな場所で読書をしたい
 - 開架、閉架書庫が思ったより狭いので将来の需要も考慮してMFにも面積を増やしてほしい
 - マニアックな図書館員さん
- 開架式で選書をしたい
- 生活の困ったこと解決
 - アンバサダー的な人材(ボランティア、地域課題に詳しい人、図書館に詳しい人)SNS、メルアドを張っとく
 - PCの使い方がいこなし方を指導してくれるスペース
- 「読書スペース(テラス)」例えば雑誌・新聞…読みながら緑も楽しめるスペース
- 友達を作る
 - 子供のスペースは他のスペースと仕切ってほしい(唐木田図書館は上の児童館の声が吹き抜けで集中しにくい)
- 公園へ遊びに来て図書館でひとやすみ

●2～3人、または4～5人でしたいこと、できたらいいなと思うこと

- ちょっとした打合せ
- たわいのないおしゃべり
- 少人数での勉強会読書会資料を見ながら意見交換できる
- 専門テーマの勉強会(図書館の主導で)
- 1人旅を語り合う会
- ラフに図書会を開く事ができる
- 宿題支援 学習支援
 - 退職した教員に値する教員免許をもっている地域の人
- 大型自動演奏楽器(オルゴール)の演奏を楽しむコーナー
- 中央公園の活用を考える
 - 丸テーブル 4～6人掛け
- 仕事の打ち合わせ、ミーティングで使いたい
- お茶をのみながら読書会をしたい
- 保育園のママ友と相談→子供のアートピーとか→遠足の相談→専門書、レファレンス
- パパ・ママたちの集まるときの場所として利用したい
 - 子供用の椅子やパウンスー、本以外のおもちゃ
- 近所の人と話し合い、子供が道路に飛び出す
 - 標識設置を依頼したい
 - 話し合いスペース、レファレンス
- 家族で夏休みの旅行先の相談するスペース(旅行本みながら)
 - おしゃべりできるスペース
- おはなし会のため選考や勉強
 - ちいさな部屋

●大人数（10人以上）でしたいこと、できらたいいいなと思うこと

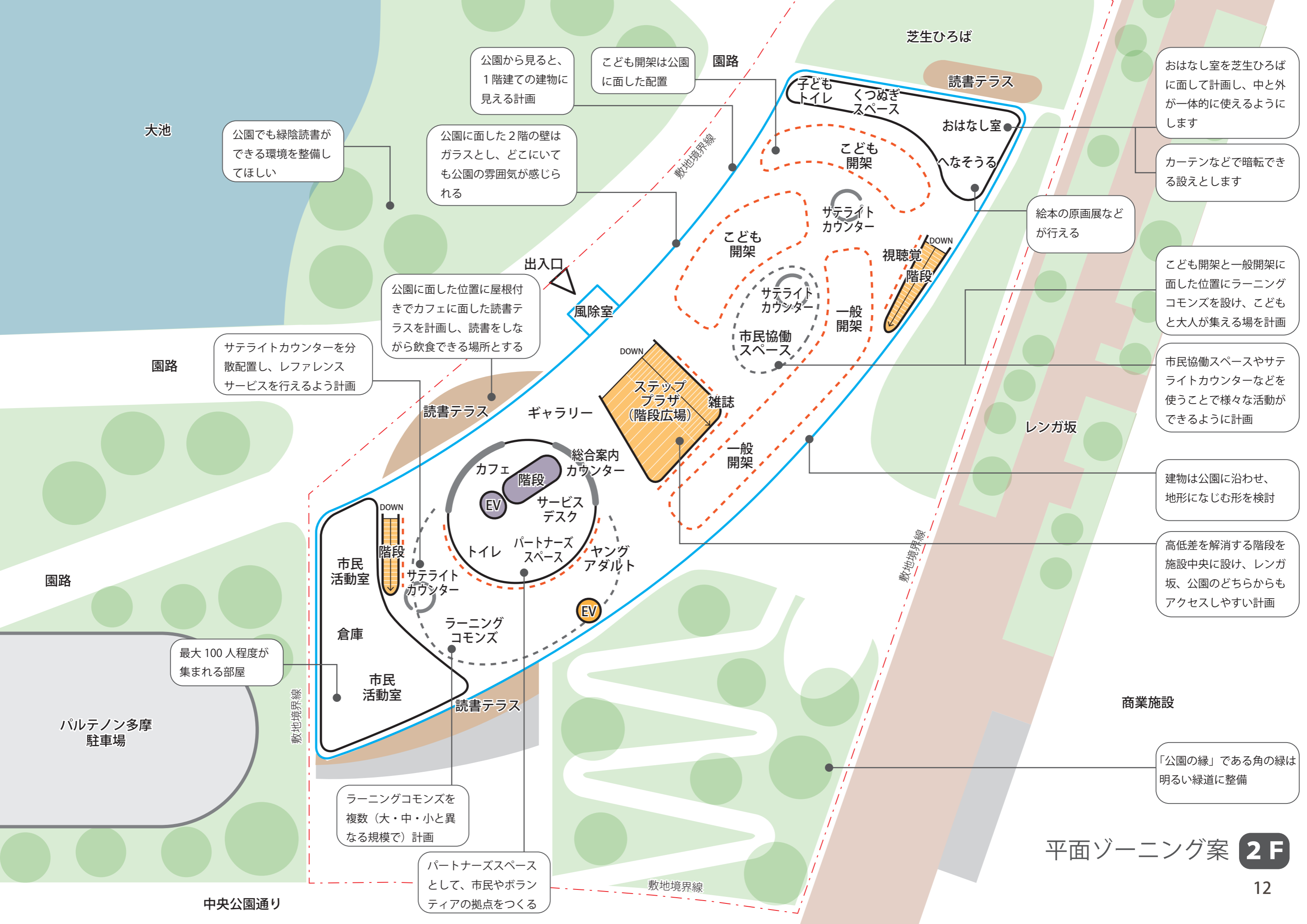
- 読書会10～15人セルマ・ラーゲルレーヴ「ニルスの不思議旅」中心に20年続ける
 - 飲み物こぼしてもいい、食べても掃除しやすい
- 市民に向けて勉強会を高校以上の元先生(OB/OG、現役でいい)にやってみてほしい
- ヒューマンライブラリー
- 演奏してもらう、演奏したい人が自由にできる
 - いつするか予約
- 映画館
 - 告知
- 講演会
 - スクリーン 座席
- 朗読会、物語りの会
 - マイク・スピーカー装置、映像プロジェクター照明設備など
- 地域課題に対してのディスカッション
- 爺婆の育児教室、世代交流の場
- ワークショップ(仲良くなるためのプレスト)
- 部活、サークル、クラブの会議
 - 複数人で使える机、イス
- 池周りの芝生利用者の方々への配慮していますか？
- 屋外トイレはどこにいったか？
- 日中には、保育園・幼稚園児の利用が多いのですが、使い易い

- 対策はなにが考えられませんか？
- 芝生、池、建物のカラーリングは大切です
- 建物配置について
- 中央公園通りへの接触角を多くしたら？(キュウリ型→逆L字とか)
- 小学生向けワークショップ(将来のキャリアプラン・プログラミング)
- 設備配管、配線ゾーンが限定されて難しいと思う
- 修繕、清掃費が高額になる、資材選定も慎重に!!
- ある分野が得意な人の話を聴ける簡単な勉強会、セミナーなど
 - 貸し本棚(個人の本)を置いて貸し出せる仕組み
- 周辺施設との連携、紹介(パルテ・グリーンライブセンター)
 - 司書さん個人または市民のおすすめイベントコーナー
- 音楽会や展示会(絵や写真、映像)
- 子供の読み聞かせ、おはなし会
 - スペースの確保、イベント
- おはなし会、あかちゃん向けわらべうた
 - 開放的な空間
- おはなし会、小学生、幼児向けストーリーテリング
 - 仕切られた空間
 - おはなし会は必要に応じて閉じられる空間にしてほしい(声・集中度)
- 夏など休暇中の子供たちの過ごす場所として利用したい

- 食事スペース、自由研究や宿題について話せる場所やサポートするスタッフ
- ピピリオバトルがやりたい(イベントの開催)
 - 机とイスを動かせるスペースがほしい
- 小学生向けワークショップ(将来のキャリアプラン・プログラミング)
- LANGUAGE、EXCHANGE 外国人⇄日本人教えあう
- 聖蹟の国際交流センターと一緒に
- おはなし会のリハーサル
- 活動を同じくするサークル同志の交流会
- 外国語学習などの場を、ホワイトボードまたは黒板
- 市のすること、図書館のすること、分けないと
- イベントの開催、読書会(ピピリオバトル)、本の修理の仕事(プロ+ボランティアの1冊100円くらいで修理、本の交換会(読み終わった本など)
- LANGUAGE、EXCHANGE 外国人⇄日本人教えあう
- 聖蹟の国際交流センターと一緒に
- おはなし会のリハーサル
- 活動を同じくするサークル同志の交流会
- 外国語学習などの場を、ホワイトボードまたは黒板
- 市のすること、図書館のすること、分けないと
- イベントの開催、読書会(ピピリオバトル)、本の修理の仕事(プロ+ボランティアの1冊100円くらいで修理、本の交換会(読み終わった本など)
- ママサークルの打ち合わせ、10人子連れ
 - テーブル、イス、ホワイトボード
- 地域外からのツアー客向けに多摩NTの説明
 - 講演会使用に拘らない
- 地域資源の紹介講座
- 地域学習の生徒・児童向けの講座
- 様々なテーマでのワークショップ

- 本を使ったワークショップ
 - プレゼンテーションができるスライド投影ボード
- 絵本の原画などの展示
 - 原画展、展示スペース
- 布の絵本の展示会
- 企業だと「ピッチ」文化さかん
- 地域での起業のヒントになる講師のプレゼンテーションと質疑
- 図書館主催の企画講座開催、プレゼンデータによる課題解決のヒント
- ワークショップ大人数
- 大人数のスペースは他の建物を使用
 - ステッププラザをいろいろな使い方、フラットになるなど
- 大階段のスペースいらない、つくるならプラネタリウム
 - いろいろな用途に使える大きいスペース
- 「運営について」(他都市、都立図書館との連携を強める(そのひつばり)を多摩図書館が行う)
- アーカイブの充実、連携体制を整える
- 絵本の原画展ができるスペース、ギャラリー
 - プロジェクター、スクリーンなどの設備
- 映画上映会
 - Wi-Fiとプロジェクター

- プログラミングのワークショップ
- 4～5人、2～3人white boardを使える室で議論できるようにしたい、開発とか
- 定期的に講演会が開かれているとよい
- 本のリサイクル、買い手の本、図書館の本、大事にしたい、集めて古本市
- 古本市ができる場所、ストックできる場所
- 大きなおはなし会ができるスペース
- ポスターセッション 製作物の展示
- トークセッションみたいなのやつ
- ピピリオバトル
- 読書大会
 - ステッププラザをいろいろな使い方、フラットになるなど
- 世界・日本の各都市の図書館と話題になっていることを話し合う(テレビ電話で)、進化する図書館を目指すために
- クラシックなどの生演奏聴きながら読書
- 本を探すイベント
- みんなで文化をつくる
- 子供向けの竹細工の講習会を何う
- 頭と心と体をつかうこと



大池

公園でも緑陰読書ができる環境を整備してほしい

公園から見ると、1階建ての建物に見える計画

こども開架は公園に面した配置

公園に面した2階の壁はガラスとし、どこにいても公園の雰囲気を感じられる

サテライトカウンターを分散配置し、レファレンスサービスを行えるよう計画

公園に面した位置に屋根付きでカフェに面した読書テラスを計画し、読書しながら飲食できる場所とする

園路

園路

最大100人程度が集まれる部屋

パルテノン多摩
駐車場

中央公園通り

ラーニングcommonsを複数(大・中・小と異なる規模で)計画

パートナーズスペースとして、市民やボランティアの拠点をつくる

園路

芝生ひろば

読書テラス

子どもトイレ
くつぬぎスペース

おはなし室

へなそうる

こども開架

サテライトカウンター

視聴覚階段

こども開架

サテライトカウンター

一般開架

市民協働スペース

風除室

ステッププラザ
(階段広場)

雑誌

一般開架

レンガ坂

総合案内カウンター

カフェ

階段

サービスデスク

トイレ

パートナーズスペース

EV

ヤングアダルト

市民活動室

サテライトカウンター

倉庫

市民活動室

読書テラス

ラーニングcommons

おはなし室を芝生ひろばに面して計画し、中と外が一体的に使えるようにします

カーテンなどで暗転できる設えとします

絵本の原画展などが行える

こども開架と一般開架に面した位置にラーニングcommonsを設け、こどもと大人が集える場を計画

市民協働スペースやサテライトカウンターなどを使うことで様々な活動ができるように計画

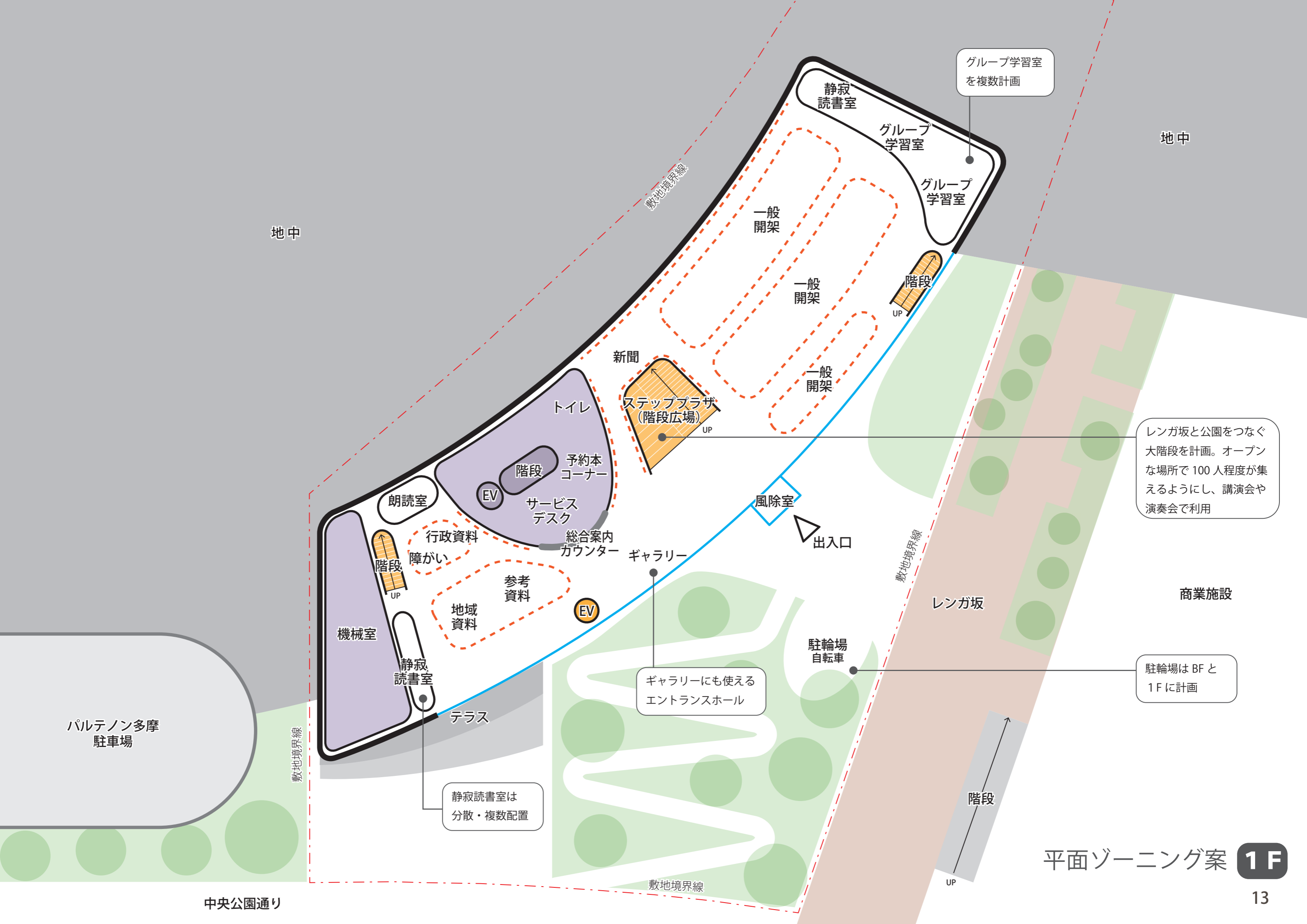
建物は公園に沿わせ、地形になじむ形を検討

高低差を解消する階段を施設中央に設け、レンガ坂、公園のどちらからもアクセスしやすい計画

商業施設

「公園の縁」である角の緑は明るい緑道に整備

平面ゾーニング案 **2F**



地中

地中

グループ学習室
を複数計画

静寂
読書室

グループ
学習室

グループ
学習室

一般
開架

一般
開架

一般
開架

階段
UP

新聞

ステッププラザ
(階段広場)
UP

トイレ

予約本
コーナー

階段

サービス
デスク

朗読室

行政資料

障がい

階段
UP

総合案内
カウンター

ギャラリー

風除室

出入口

参考
資料

地域
資料

EV

機械室

静寂
読書室

テラス

レンガ坂

レンガ坂と公園をつなぐ
大階段を計画。オープン
な場所で100人程度が集
えるようにし、講演会や
演奏会で利用

商業施設

駐輪場はBFと
1Fに計画

ギャラリーにも使える
エントランスホール

駐輪場
自転車

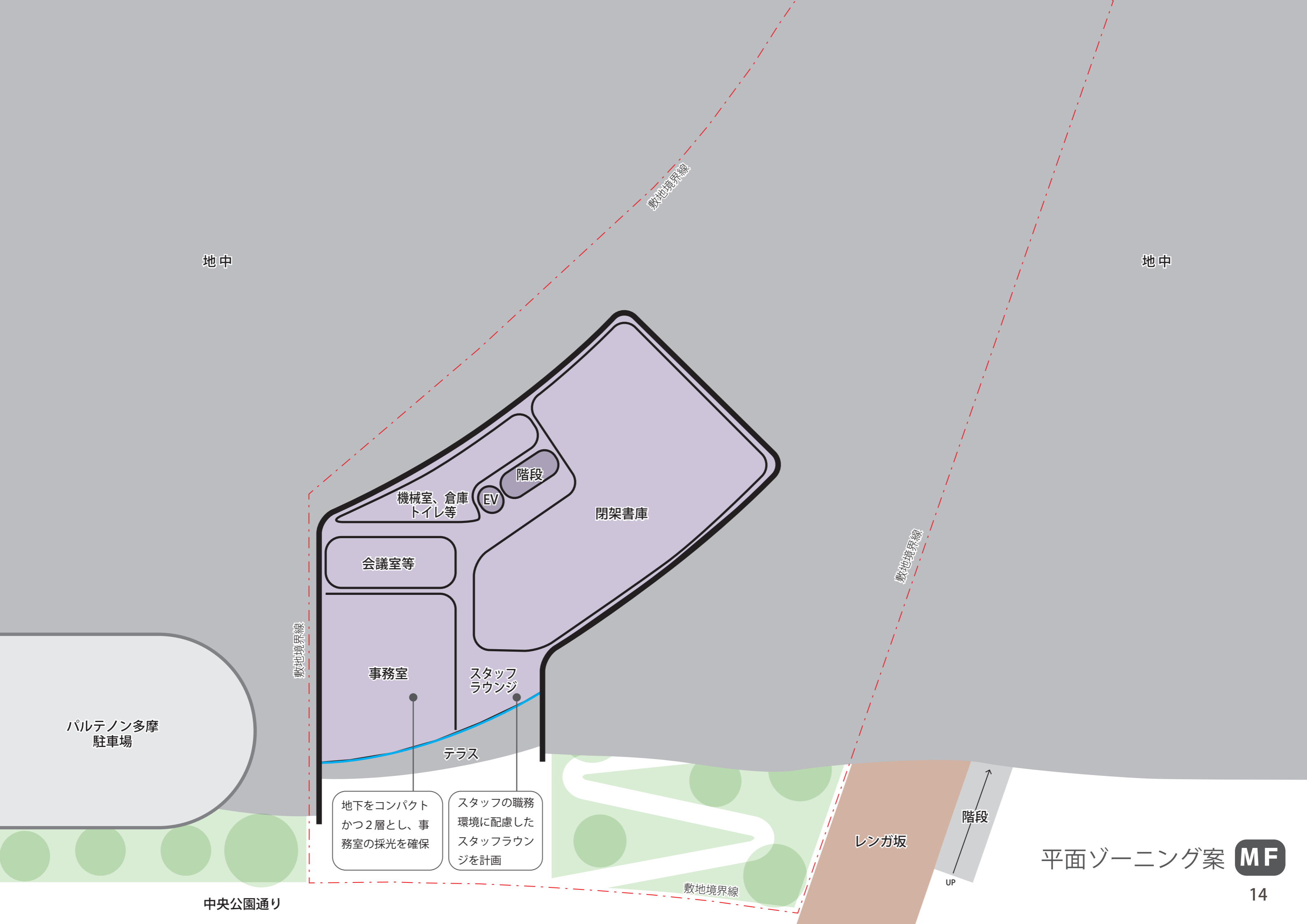
パルテノン多摩
駐車場

静寂読書室は
分散・複数配置

階段
UP

平面ゾーニング案 **1F**

中央公園通り



地中

地中

敷地境界線

敷地境界線

敷地境界線

敷地境界線

パルテノン多摩
駐車場

機械室、倉庫
トイレ等

EV

階段

閉架書庫

会議室等

事務室

スタッフ
ラウンジ

テラス

地下をコンパクト
かつ2層とし、事
務室の採光を確保

スタッフの職務
環境に配慮した
スタッフラウン
ジを計画

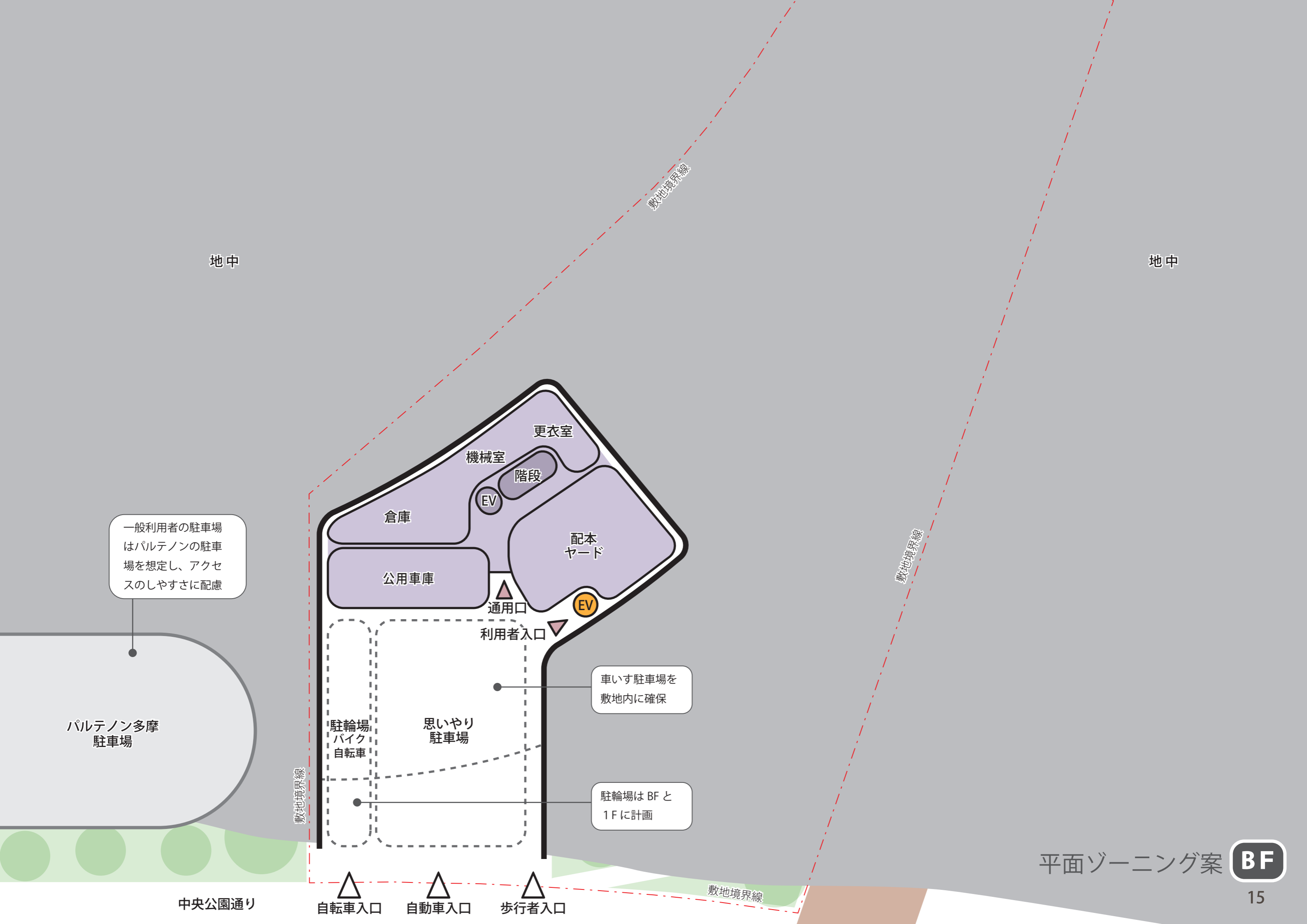
レンガ坂

階段

UP

平面ゾーニング案 MF

中央公園通り



地中

地中

一般利用者の駐車場はパルテノンの駐車場を想定し、アクセスのしやすさに配慮

パルテノン多摩
駐車場

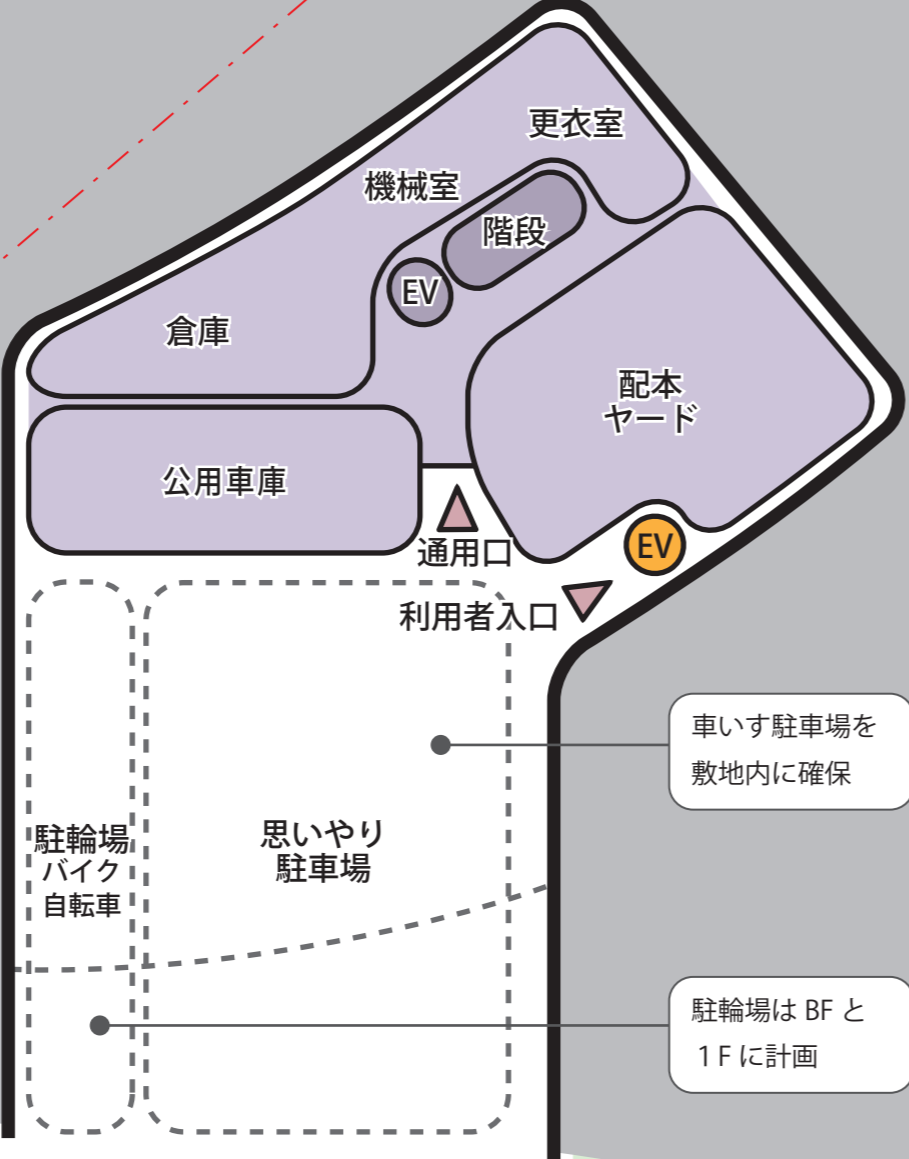
敷地境界線

駐輪場
バイク
自転車

思いやり
駐車場

車いす駐車場を敷地内に確保

駐輪場はBFと1Fに計画



敷地境界線

敷地境界線

中央公園通り

自転車入口

自動車入口

歩行者入口

平面ゾーニング案 **BF**